

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

目 次

1. 概 要	
(1) 事業概要	1
(2) 決算概要	2
2. 法人運営	
(1) 正副会長会議	3
(2) 理事会	3
(3) 評議員会	4
(4) 評議員選任・解任委員会	5
(5) 監査・出納調査	5
3. 地域福祉活動の推進	
(1) 地域福祉活動計画の推進	6
(2) 地域福祉活動の支援	6
(3) 生活支援体制整備事業	9
(4) 高齢者いきがい活動等の支援	9
(5) 児童の育成支援	10
(6) 福祉教育の推進	14
(7) 障がい者(児)の支援	15
(8) ボランティア・市民活動の支援	15
(9) 福祉団体の育成・支援	17
(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力	18
(11) 地区福祉懇談会の開催	19
4. 生活支援サービスの推進	
(1) 地域福祉コーディネート活動	20
(2) 重層的支援体制整備事業に係る移行準備事業	20
(3) 心配ごと相談	21
(4) 生活福祉資金等の貸付相談事業	22
(5) 日常生活自立支援事業	25
(6) 不利益な取扱いに関する相談受付	26
5. 在宅福祉サービスの推進	
(1) 介護保険サービス	27
(2) 障がい福祉サービス	32
(3) 地域生活の支援	32
(4) 地域包括支援センター	34
(5) 外出の支援	39
(6) 心身障がい児一時介護の支援	40
6. 東日本大震災被災者支援	40
7. 災害時支援協定	
(1) 災害時等の連携に関する協定	40
(2) 災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定	40
8. 福祉活動情報の発信	
(1) 社会福祉大会の開催	40
(2) 社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行	41
(3) インターネットを利用した情報発信	41

9.	総合福祉センターの管理運営	
	(1) 利用実績	42
	(2) 団体利用件数	43
10.	職員の育成	44
11.	組織体制	
	(1) 評議員	45
	(2) 理事・監事	46
	(3) 評議員選任・解任委員	46
	(4) 職員	47

1. 概 要

(1) 事業概要

少子高齢化の進行、家族形態の変容など社会状況の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により生活様式や地域活動に大きな影響をもたらしました。

このような状況のなか、盛岡市社会福祉協議会では、第2期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人がつながり共に支え合うまちづくり」に向けて各種事業に取り組みをおこないました。

ボランティア活動の推進においては、活動情報の提供を行うとともに活動への参加、ボランティア保険の加入促進を図るとともに、若者世代を対象とした高校生ボランティア講座を開催するなど、育成を図ってきたところであります。

次に、地域における深刻な生活課題や孤立等の問題解決に向けて、重層的支援体制整備事業に係る移行準備事業において、各福祉分野の事業所に相談支援包括化推進員を委嘱し、分野横断的に支援をおこなう体制により、あらゆる相談に対する支援体制の構築に取り組んだところであります。

さらには、地域福祉コーディネーターによる個別支援や地域住民による支え合いの仕組みづくりについて関係機関や民生委員、地域との連携協力により支援活動をおこない、高齢者の生活支援体制の構築に向けた取り組みや、低所得者等への生活福祉資金の相談や資金貸付対応をおこないながら、県・市の関係行政機関、関係団体と連携し、支援ネットワークの一翼を担ってまいりました。

加えて、地域社会で自立した生活を送れるよう、福祉サービスの情報提供や日常生活自立支援事業の利用促進を図り、認知症高齢者や障がい者等の権利擁護や福祉サービスの利用支援を実施してきたところであります。生活福祉資金貸付事業においては、新型コロナウイルスの影響を受け減収や離職による「新たな貧困層」への特例緊急貸付の対応をおこない、継続的な支援を実施しました。

介護保険事業については、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を図りながら、高齢者等一人ひとりの能力に応じ、自立した日常生活に向け、利用者本位のサービスを展開してまいりました。

なお、コロナ禍により利用者の定着が不安定なことなどもあり、一部の事業所について収入の減少がありましたが、介護職員がサービス向上に努め利用者増員に向けた取り組みを行うなど、介護保険事業全体の収支は黒字の経営となりました。

国内で自然災害が頻発に発生するなか、災害時に社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンター運営や被災者支援の更なる連携のため、盛岡市及び盛岡青年会議所と協定を締結したところであります。

本会事業の実施にあたっては、各事業の効果性等について検討をおこない、必要な改善を行うとともに、職員研修については新型コロナウイルス感染拡大抑止の観点から、内部・外部研修を効率的に活用し、社協職員の育成に努めたところであります。

(2) 決算概要

令和3年度収支決算は、資金収支計算書による収入合計は727,589,349円であり、令和2年度に比べ93,885,396円(11.4%)の減額となりました。また、支出合計は722,288,190円であり、令和2年度に比べ94,629,556円(11.6%)の減額となりました。このことから当期資金収支差額は5,301,159円となり、前期末支払資金残高142,341,521円を加えた当期末支払資金残高は147,642,680円となりました。

収支の内訳については、事業活動による収支は、収入は寄附金収入、受託金収入や介護保険収入が減収となったこと等により令和2年度に比べ5,095,189円(0.7%)少ない697,089,376円となりましたが、支出については退職者9名への退職金の支払いにより人件費支出が増額となったこと等により、令和2年度に比べ28,252,949円(4.2%)多い698,905,495円となりました。このことから、事業活動における収支差額は、△1,816,119円となりました。

施設整備等による収支については、月が丘老人デイサービスセンターにおいて空調設備の追加整備と厨房機器の更新をするとともに、都南こどもの家の空調設備の追加整備をしたことにより1,770,780円の支出となりました。

その他の活動による収支については、収入は退職金に充てるため退職給付引当資産を取り崩したこと等により積立資産取崩収入が増額となった一方、今年度は新規債券取得のための基金積立資産の取崩しがなかったことから、令和2年度に比べ87,690,207円(74.2%)少ない30,499,973円となりました。また、支出についても新規債券の取得がなかったこと等により令和2年度に比べ121,518,184円(84.9%)少ない21,611,915円となりました。

また、資産状況については、総合福祉センター補修準備積立預金へ積み立てをおこなったこと等により、基金・積立金で247,344円の増額となりましたが、過年度分の国庫補助金等特別積立金取崩し超過額の是正を行ったこと等により、純資産全体としては令和2年度に比べ12,619,681円少ない763,771,541円となりました。これらのことから、次期繰越活動増減差額は令和2年度に比べ19,174,112円少ない242,759,588円となりました。

全体として、長引く新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、寄附金や介護保険事業をはじめとした事業活動収入、事業費・事務費等の支出は共に減額となったところであります。また、令和3年度については国庫補助金等特別積立金取崩し超過額を是正したことによる支出増もあり、事業活動計算書に示す当期活動増減差額は△18,985,496円となりました。

今後、盛岡市総合福祉センターをはじめとした施設・設備の老朽化による改修費用の増加なども見込まれており、これまで以上に採算性を意識した組織経営と中長期的な視野で事業・経営規模に見合った計画的な財源の確保が必要であります。

2. 法人運営

(1) 正副会長会議

	開催年月日	内容
第1回	令和3年5月25日	第1回理事会に付議する案件について
第2回	8月6日	第3回理事会に付議する案件について
第3回	11月29日	第4回理事会に付議する案件について
第4回	令和4年3月9日	第5回理事会に付議する案件について

(2) 理事会

	開催年月日	内容
第1回	令和3年6月1日	報告第1 寄附金について
		報告第2 令和2年度債券運用について
		報告第3 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第4 令和2年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について
		議案第1号 令和2年度事業報告について
		議案第2号 令和2年度収支決算について
		議案第3号 令和3年度第一次補正予算について
		議案第4号 経理規程の一部改正について
		議案第5号 第60回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第6号 評議員選任候補者の推薦について
		議案第7号 評議員選任・解任委員の選任について
第2回	6月22日	議案第11号 会長、副会長及び常務理事の選定について
		議案第12号 嘱託職員の雇用等に関する規則の一部改正について
第3回	8月20日	報告第5 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告第6 寄附金について
		報告第7 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第8 第60回盛岡市社会福祉大会の内容変更について
		議案第13号 評議員選任・解任委員の選任について
		議案第14号 評議員選任候補者の推薦について
		議案第15号 評議員選任・解任委員会の招集について
		議案第16号 令和3年度歳末たすけあい運動配分計画について
第4回	12月7日	報告第9 寄附金について
		報告第10 理事及び評議員を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について

	開催年月日	内容
第4回	12月7日	報告第11 介護保険サービス事業運営状況について
		議案第17号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について
		議案第18号 令和3年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について
		議案第19号 令和3年度第二次補正予算について
		議案第20号 理事候補者の推薦について
		議案第21号 評議員会の招集について
第5回	令和4年3月17日	報告第12 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告第13 寄附金について
		報告第14 理事及び評議員を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第15 令和3年度社会福祉法人指導監査に基づく是正改善について
		議案第22号 役員等賠償責任保険契約について
		議案第23号 諸規程の一部改正について
		議案第24号 令和3年度第三次補正予算について
		議案第25号 令和4年度事業計画について
		議案第26号 令和4年度収支予算について
		議案第27号 令和4年度債券運用計画について
		議案第28号 事務局長の選任について
		議案第29号 評議員会の招集について

(3) 評議員会

	開催年月日	内容
第1回	令和3年6月22日 【決議の省略】	報告第1 令和2年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について
		報告第2 経理規程の一部改正について
		報告第3 第60回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第1号 令和2年度事業報告について
		議案第2号 令和2年度収支決算について
		議案第3号 令和3年度第一次補正予算について
		議案第4号 理事及び監事の選任について
第2回	12月22日	報告第4 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について
		議案第5号 令和3年度第二次補正予算について
		議案第6号 理事の選任について
第3回	令和4年3月29日 【決議の省略】	報告第5 諸規程の一部改正について
		議案第7号 令和3年度第三次補正予算について
		議案第8号 令和4年度事業計画について
		議案第9号 令和4年度収支予算について
		議案第10号 理事の選任について

(4) 評議員選任・解任委員会

	開催年月日	内容
第1回	令和3年6月8日	評議員の選任について
第2回	9月13日	評議員の選任について

(5) 監査・出納調査

実施年月日	区分		内容
令和3年5月19日	決算監査 出納調査	監事	令和2年度事業及び決算について 令和3年1月～3月分
8月11日	出納調査	監事	令和3年4月～6月分
11月17日	社会福祉法人指導監査	盛岡市	令和3年度社会福祉法人の運営に係る指導監査
11月26日	出納調査	監事	令和3年7月～9月分
令和4年2月15日	出納調査	監事	令和3年10月～12月分

3. 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉活動計画の推進

第2期地域福祉課活動計画（平成18年度～令和7年度）に基づき各重点項目への取り組みを行い、課題への取り組みをおこなった。

(2) 地域福祉活動の支援

1) 地区福祉推進会活動の支援

(ア) 地区福祉推進会活動費・事務費の助成

2,680千円

地区福祉推進会が主体的に行う、地域福祉推進のための調査、関係団体・機関との連絡調整、地区住民への福祉啓発活動等に要する活動費及び運営事務費に対して助成した。

〔地区推進会助成基準（1推進会当たり）〕

区分	2,000世帯未満	4,000世帯未満	4,000世帯以上
活動費助成	30,000円	40,000円	50,000円
事務費助成	30,000円	40,000円	50,000円
合計	60,000円	80,000円	100,000円

(イ) ふれあいシルバーサロン事業

4,069千円

ひとり暮らし高齢者等が、地域住民とのふれあい活動を通して、健康を保持し生きがいを高められるよう、地区福祉推進会が行う座談会・給食会の開催、地域ボランティアの組織化や高齢者の日常生活支援、伝承遊びやスポーツ交流会等の世代間交流活動について支援した。また、高齢者や地域住民が自らの健康管理や在宅介護に関する技術を習得する機会となる取り組みの促進を図った。

① 開催状況

事業名	開催地区	開催回数	参加者数（人）		
			高齢者	その他	合計
1 ふれあい給食会事業	17	31	1,074	469	1,543
2 ふれあい座談会事業	16	32	748	252	1,000
3 ボランティア活動事業	26	3,782	3,698	5,425	9,123
4 世代間交流事業	23	73	1,467	2,499	3,966
5 介護教室事業	25	32	570	815	1,385
6 医療保健講座事業	23	23	395	635	1,030
合計	130	3,973	7,952	10,095	18,047

※ 5及び6は盛岡市委託事業

② ボランティア活動事業の主な活動内容

公共施設清掃（公園、歩道等）、草刈り、草取り（公園、公共施設等）、配食サービス、除雪活動、ミニデイサービス（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、個別訪問によるメッセージカード等の配布等を通じた見守り、安否確認やコミュニケーション機会の創出等の対応も含む）

③ 世代間交流事業の主な活動内容

ゲートボール交流教室、シャッフルボード交流会、三世代交流卓球、焼き芋会、餅つき大会、ひなまつり会、郷土芸能教室、園児との交流等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着等の感染予防対策を行う他、食品等は持ち帰りとする等の対応にて開催。）

(ウ) シルバーメイト事業

3,565千円

住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、市内地区福祉推進会等が共助活動の一環として安否確認や声かけなどの見守り活動をおこなった。

地区別の対応として、津志田地区福祉推進会および地域包括支援センター川久保との連携による、コロナ禍での新たな見守りや安否確認のための検討会の開催、永井地区福祉推進会および飯岡・永井地域包括支援センターとの連携による地域支え合いマップを活用した、見守りボランティアのネットワーク構築等の取り組みをおこなった。

また、若年層への事業PRを兼ねて、学生や若者向けのシルバーメイト事業紹介パンフレットを大学生ボランティア4名と作成した。

シルバーメイト事業実施状況（令和4年3月31日時点）

地区福祉推進会名	シルバー(人)	メイト(人)
西 厨 川	20	28
北 厨 川	11	19
本 宮	9	16
築 川	7	19
中 野	80	64
つ な ぎ	7	32
青 山	15	27
仁 王	8	7
米 内	22	23
杜 陵	11	27
城 南	21	36
東 厨 川	108	108
仙 北	26	31
山 岸	24	27
桜 城	50	79
太 田	12	47
緑 が 丘	48	75
上 田	56	76
大 慈 寺	32	11
松 園	11	24
加 賀 野	8	7
見 前	11	11
津 志 田	1	1
乙 部	17	18
飯 岡	22	15
永 井	3	17
み た け	33	46
土 淵	7	40
巻 堀 姫 神	32	14
好 摩	18	27
渋 民	5	1
玉 山 藪 川	44	31
合 計	779	1,004

2) 地域支え合いマップ作成・ふれあいサロン支援

高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう、一人暮らし高齢者等の災害時要援護者を地図上に掲載する「地域支え合いマップ」の作成研修会や防災体験学習について支援をおこなった。

(ア) 地域支え合いマップ作成支援

ア) マップ作成更新支援(1 推進会)

永井地区福祉推進会のマップ更新支援として、飯岡・永井地域包括支援センターの協力のもと、地域で見守りを必要としている高齢者の地域支え合いマップ作成をおこなった。

イ) 研修会・防災グッズ作成体験等の開催支援 (1 団体)

令和4年2月5日(土)中央公民館主催 盛岡市少年指導員養成講座(第3回)にて「身近なもので作る防災グッズ」について講話をおこなった。

3) ふれあいのまちづくり事業(玉山地域)

355 千円

(ア) 福祉相談活動

玉山総合福祉センターにおいて次のとおり専門家による福祉・生活課題に関する相談会の実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。相談件数は、令和2年度と比較して50%減少した。

区分	相談員	回数	相談者
法律相談	弁護士	年3回予定の内1回中止	10名
相続・登記相談	司法書士	中止(年1回予定)	0名
人権・生活相談	人権擁護委員	月1回(第2水曜日)の内3回中止	2名
一般相談	職員	月曜日～金曜日	20名
相談者数合計			32名
相談件数			17件

(イ) チャイルドシートの貸出し

6歳未満児のいる世帯へチャイルドシート(ベビー、チャイルド、ジュニア)を貸し出した。

種類	保有台数	貸出台数
ベビーシート	42	9
チャイルドシート	56	12
ジュニアシート	38	4

(ウ) 除雪機の貸出し

ひとり暮らし世帯等の除雪活動を支援するため、玉山地域2自治会(舟田2自治会、馬場状小屋自治会)へ除雪機を貸し出した。

(エ) ふれあいサポートバンク

介護保険サービス以外の支援を行うサービスとして、利用会員と協力会員間による家事支援の利用は1件であった。

- 利用会員登録者 14名
- 協力会員登録者 14名
- 利用提供件数 1件
- 提供時間数 3時間

4) ICTを活用した見守り事業

岩手県社会福祉協議会が岩手県立大学と連携のもとに開発し運用する情報通信技術を活用した「いわて“おげんき”みまもりシステム」に、当協議会が「“おげんき”みまもりセンター」として一人暮らし高齢者等の見守りをおこなった。

みまもりセンターでは、地区福祉推進会、民生児童委員、町内会・自治会等の協力を得ながら地域住民の「みまもり協力者」が30人の一人暮らし高齢者等の安否確認を毎日行うとともに、孤立を防止し安心して毎日の生活を送られるよう支援した。

○実施地区及び登録者数

地区	桜城	上田	松園	西厨川	仙北	津志田	本宮	山岸	仁王	青山	河南	城南	緑が丘	合計
人数	3	2	7	1	2	1	8	2	1	3	1	1	2	34

(3) 生活支援体制整備事業(盛岡市委託事業)

4,218 千円

「住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を実現する地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域の多様な主体による生活支援の仕組みづくりに取り組んだ。助け合い意識の醸成や生活支援の担い手の発掘と社会資源開発、第2層生活支援コーディネーターへの支援をおこなった。

1) 地域ケア推進会議(第1層協議体)モデル地区でのニーズ調査および担い手発掘・育成

「生活支援の担い手育成と活用」をテーマに、モデル地区町内会、地域包括支援センターと協働で取り組みを進めた。コロナ禍で地域活動が制限されるなか、各種調査活動を積極的に実施し、地域アセスメントを取り入れた活動プランを立案した。

(ア) 「地域で暮らし続けるために必要な生活支援ニーズの把握」(全地区)

住民アンケート調査、実態把握調査、専門職向け調査を実施し、日常生活支援(雪かき、ゴミ出し、草取り)のニーズ把握をおこなった。

(イ) 「担い手の発掘と活動ニーズの把握」(全地区)

住民アンケート調査、実態把握調査から、活動意欲のある住民(協力者)を計292人発掘し、協力できる活動の抽出をおこなった。

(ウ) 「担い手の育成と資源開発に向けたアクション」(松園地区)

協力員を中心に顔合わせ会を実施し、ニーズや地域課題の整理と課題解決のため、助け合いの仕組みづくり(有償、企業・商店と連携した地域クーポン券の活用)や常設の居場所づくり等の話し合いをおこなった。

2) ふれあいサロン活動再開支援「感染予防に配慮したサロン活動事例調査」の実施

(ア) 調査内容 各地区区民児協会長を通じて、各民児委員に調査用紙を配布し、調査期間内(令和4年1月中)で開催している(予定含む)サロン名、世話人連絡先、開催内容等を調査した。

(イ) 調査結果 開催サロンは38か所、活動内容は「おしゃべり等の交流」、「体操・運動」、「専門職等の情報提供」などであった。また、サロンだよりの発行やオンラインサロンなどの対応による活動であった。うち、2ヶ所を取材し、サロン世話人にコロナ禍での活動の工夫などをヒアリングした。

(ウ) その他 調査結果を各民児委員に報告するとともに、福祉もりおかに掲載した。

3) サービス等の資源開発「学生と連携した、古民家を拠点とする多世代型の居場所づくり」

(ア) 開始内容 市内の社会福祉系専門学校と連携し、古民家を拠点に、学生がサポートする「スマホの使い方支援」、高齢者が教える「ハンカチづくり」を計6回開催。

(イ) 活動実績 定員を超える申込み、また学校側からの要望もあり、今後も継続予定である。

4) 第2層生活支援コーディネーター支援

(ア) SCミーティング開催 1回

(イ) 生活支援プロジェクトチーム支援、地域ケア会議開催支援等 57件

(ウ) 生活支援コーディネーターニュース(特集「ゴミ出し支援」、「買い物支援」)の発行(2回)

(4) 高齢者いきがい事業等の支援

高齢者の生きがい活動について、関係団体とともに開催した。

1) 老人スポーツ祭典・芸能大会の支援

高齢者の生活を健康で生きがいのあるものにするため、老人クラブ連合会および市と共催し、例年開催している老人スポーツ祭典および老人芸能大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

- (7) 盛岡市老人スポーツ祭典
新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止
- (イ) 盛岡市老人芸能大会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止

2) 市民福祉茶会

盛岡茶道協会との共催による茶会に70歳以上の高齢者を対象として参加費割引券を配付したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。また、児童を対象にした「ふれあい交流福祉茶会」も中止した。

(5) 児童の育成支援

ひとり親家庭、放課後児童や子ども会の健全育成を関係機関等と連携を図りながら実施するとともに、児童・生徒の福祉教育をおこなった。

1) 児童福祉週間運動・支援

31 千円

5月5日から5月11日までを中心とした児童福祉週間に、盛岡市子ども会育成会連絡協議会と共催で「歩け歩け運動」を実施し、児童の交流を図った。

また、児童の健全育成を目的に講演会を開催し、盛岡市子ども会育成会連絡協議会の会員のほか民生委員や児童委員が参加した。

(7) 第49回歩け歩け運動（共催 子ども会育成会連絡協議会）

期 日 令和3年5月4日
会 場 高松の池～愛宕山山頂
参加者 52名

(イ) 児童福祉講演会（共催 盛岡市民生児童委員連絡協議会・盛岡市子ども会育成会連絡協議会）

期 日 令和3年5月9日
会 場 盛岡市総合福祉センター 4階講堂
講 師 岩手県盛岡東警察署 生活安全課長 工藤 一真 氏
演 題 「児童を取り巻く環境と現状について」
参加者 70名

2) 児童館の管理運営事業（盛岡市指定管理者指定事業）

78,576 千円

玉山地域に設置する盛岡市立児童館5館の指定管理者として、放課後及び学校休業日における児童の健全な遊びと幼児の保育を通して児童の健全育成に努めた。令和2年度と比較し、登録児童数は18%、利用者数は38.4%それぞれ減少した。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症による小学校等の休校に合わせて児童館の開館日数等の調整を図った。感染防止のため、指定管理料に感染対策費の加算措置を受け、マスクや消毒液及び空気清浄機等の購入を行い、児童館における感染対策を実施した。

また、盛岡市が行う「児童福祉施設等職員向け新型コロナウイルス感染症定期検査事業」により、学童クラブ及び児童館従事職員がPCR検査を受検し、施設を利用する児童への感染拡大防止に努めた。

- ・児童館（5施設） 6回実施 延べ169名受検
- ・学童クラブ（2施設）6回実施 延べ80名受検

(7) 運営児童館

児童館名	運営区分	所在地	電話番号
巻堀児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市巻堀字巻堀101-1	019-682-0228
日戸児童館	学童保育型	盛岡市日戸字市の坪25-1	019-685-2433
好摩児童館	学童保育型	盛岡市好摩字野中69-85	019-682-0208
生出児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市下田字仲平66-2	019-683-2088
渋民児童館	学童保育型	盛岡市渋民字鶴塚103	019-683-3020

(イ) 職員数 (単位: 人)

職名	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
館長	1	1	1	1	1	5
主任児童厚生員	1	1	0	0	0	2
児童厚生員	0	0	0	0	0	0
児童厚生員 (嘱託)	1	0	2	2	2	7
児童厚生員 (非常勤)	2(2)	3(1)	2(1)	4(0)	5	16(4)
合計	5(2)	5(1)	5(1)	7(0)	8	30(4)

※ () 内は児童厚生員 (非常勤職員) の他館との兼務者数

(ロ) 運営実績

ア) 開館時間

区分	月曜日～金曜日	土曜日	学校休業日
幼児型	8:00～18:00	8:00～12:00	—
学童保育型	10:30～19:00	8:00～18:00	8:00～19:00

※ 休館日: 日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

イ) 登録児童数 (単位: 人)

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
幼児 年少	0	—	—	0	—	0
年中	0	—	—	0	—	0
年長	0	—	—	4	—	4
計	0	—	—	4	—	4
学童 1年生	2	3	25	2	33	65
2年生	1	1	28	4	22	56
3年生	2	4	14	6	27	53
4年生	4	3	9	5	20	41
5年生	7	5	10	4	20	46
6年生	5	5	5	5	11	31
計	21	21	91	26	133	292
合計	21	21	91	30	133	296

ウ) 開館日数・延べ利用者数

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
開館日数 (日)	291	262	293	288	293	1,427	
利用者数 (人)	幼児・学童	4,071	4,004	15,374	6,370	25,191	55,010
	一般	90	105	179	235	38	647
	合計	4,161	4,109	15,553	6,605	25,229	55,657

※ 一般: 未登録幼児・学童、中学生、高校生、父母会、老人クラブ等

エ) 年間活動実績

月	児童の活動	参加者数 (人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
4	入館を祝う会 清掃ボランティア	20	21	69 42	12	129 中止	251 42	入館式 父母の会役員会
5	こどもの日お祝い会 農園作業 地区運動会(参加) ウォークラリー・ゲーム大会 自然体験 体育教室 子どもの日茶会 交通安全教室	20 15	21	72 10	5 中止	43 中止	113 30 43	父母の会役員会 農園作業 地区運動会 (中止)

月	児童の活動	参加者数 (人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
6	親子遠足 体験学習(講座・野外活動等)	中止			中止	中止		親子遠足(中止) 父母の会役員会 児童館運営委員会
7	七夕お楽しみ会 夕涼み会(ゲーム大会) 児童館・夏祭り(交流) 流しそうめん大会 ナイトウォークラリー スポーツ教室 学童交流会	20 18 19 中止 中止		73 21 57 中止 中止	12 74 中止 中止 中止	138 中止 中止 30 中止	243 92 97 30	父母の会役員会 夕涼み会 夏祭り(中止) 園庭草取り
8	お泊り会 体験学習(自然体験・社会見学等) バザー お話し会 教室(啄木かるた) プール教室(ゆびあす) 施設訪問 お祭り昼食会	中止 中止 中止 中止 中止 20		62 85 42 19 中止	中止 中止 中止 中止	21	62 85 42 40 20	父母の会役員会 文化祭作品制作 バザー(中止) 施設訪問(中止)
9	世代間交流(行事・運動会・訪問等) 体験学習等 敬老の日プレゼント製作 お月見会				中止 中止 4	中止 136	177 104	体験学習等
10	体験学習(リンコ狩・社会学習等) 世代間交流等(収穫祭・グランドゴルフ等) お月見会 施設訪問 お茶会	中止	中止	52 76 61 78	中止 42 中止	中止 中止	52 118 61 78	合同文化祭
11	体験学習 体育教室(親子リトミック教室等) 勤労感謝プレゼントづくり お茶会		中止 21	14 41	27	135	41 41 176 13	父母の会役員会 親子軽スポーツ
12	クリスマス会 生活発表会 施設訪問 お楽しみ会(昼食会) お茶会	20	21 中止	73 40 42	中止 10 中止	124 中止	238 10 4 40 42	父母の会役員会
1	新春お楽しみ会 世代間交流会(水木団子他) 体験活動(スケート等) 段ボールハウス製作 そろばん・クッキング・かるた等	19 中止 中止	20 中止 中止	48 中止 中止 40 19	中止 中止 中止	122 中止 24	209 40 43	世代間交流会
2	節分・バレンタイン・お楽しみ会 世代間交流(節分等)	55 中止	20	119	30	99	323	父母の会役員会
3	ひな祭り会 お別れ会(修了パーティー) 卒館式 ひなまつりお茶会 ビリヤード教室	19 19	20 20 中止	中止 5 14	中止 10	中止	39 39 10 5 14	父母の会役員会 父母の会総会 卒館式

※ 毎月：お誕生会、映画会

※ 随時：遊樂訓練、交通安全教室、一輪車検定、縄跳び検定、クリーン活動、発育測定、花植え等

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止もしくは内容変更をした行事がある

4) 学童クラブの管理運営事業(放課後児童健全育成事業) (盛岡市委託事業)

都南こどもの家及び外山学童クラブにおいて、学区内の留守家庭児童の放課後及び学校休業日における保育と健全育成に努めた。令和2年度と比較して、加入児童数は12.2%減少し、利用者数は12.5%増加した。

○新型コロナウイルス感染症への対応

委託元の盛岡市から委託料の加算措置を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止及び職員の感染対策を図り事業を推進した。

マスクや消毒液等の衛生用品の購入やエアコンを設置し、換気が悪い密閉空間や密集する場所にならないようにしながら、手洗い手指消毒を徹底して保育をおこなった。

(7) 都南こどもの家

9,334 千円

- 7) 所在地 盛岡市津志田 14-20
 1) 電話番号 019-637-0602
 2) 職員配置 所長 1 名(兼務)、所長補佐 1 名(嘱託)、児童支援員 1 名(嘱託)、非常勤補助職員 8 名
 3) 開設時間 月曜日～金曜日 11:00～18:00 土曜日・学校休業日 8:00～18:00
 ※ 休所した日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

4) 運営実績

① 年間開設日数 291 日

② 加入児童数 (単位：人)

1年生	2年生	3年生	合計
21	17	4	42

③ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	22	24	291
利用者(人)	622	542	672	613	534	568	596	580	559	519	465	473	6,743

④ 年間活動実績

月	活動方針	実施行事	参加者数
4	少しずつ新しい環境に慣れよう	8日 プラバン工作 13日 避難訓練(地震を想定して1年生のみ参加) 16日 新入生歓迎会	14名 16名 30名
5	好きな遊びを楽しもう	2日 父母の会役員会 31日 新聞紙遊び	保護者 4名 23名
6	決まりを守って楽しく過ごそう	14日 避難訓練(地震を想定して全員参加) 15～30日 なわとび記録会 9～18日 草取り作業	31名 12名 26名
7	班活動に協力し合おう	26日 マイクラ工作 27日 チャレンジゲーム、オリジナルシールづくり 30日 万華鏡づくり	15名 20名 22名
8	行事に参加して仲間との交流を深めよう	2日 すごろくづくり 5日 読み聞かせ 6・16日 クジラアート 20日 お買い物ごっこ 2～6日 ふれあい週間	11名 15名 31名 27名 保護者 5名
9	体を動かして遊ぼう	14日 避難訓練(地震を想定)	28名
10	みんなでこどもまつりの準備をしよう	1日 父母の会役員会 25日 プラバン工作	保護者 4名 11名
11	いろんなことにチャレンジしてみよう	6日 こどもまつり 30日 避難訓練(火事を想定)	31名 29名
12	行事を通して参加する意味を知ろう	2日 クリスマス会(読み聞かせ、ドッジボール、ピアノ演奏) 21～24日 ふれあい週間、作品展 28日 大掃除	32名 保護者 18名

月	活動方針	実施行事	参加者数
1	新しいことにチャレンジしてみよう	4日 オリジナルヨーヨーづくり 7日 ジャンボ福笑い カルタづくり、百人一首、チャレンジゲームほか	28名 12名 23名
2	寒さに負けず遊ぼう	3日 節分会 15～25日 なわとび記録会	27名 21名
3	自分で考えて行動してみよう	25日 お別れ会	20名

(4) 外山学童クラブ

6,317千円

ア) 所在地 盛岡市薮川字外山93-1 (外山公民館内)

イ) 電話番号 019-669-1806

ウ) 職員配置 所長(兼務)1人、児童厚生員(嘱託)2人、児童厚生員(非常勤)4人

エ) 開設時間 月曜日～金曜日 10:30～19:00 土曜日 8:00～18:00 学校休業日 8:00～19:00

※ 休所日: 日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

オ) 運営実績

① 年間開設日数 255日

② 加入児童数 (単位: 人)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
0	0	0	1	0	0	1

③ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開設日数(日)	22	20	24	22	19	22	23	23	21	20	19	22	257
利用者(人)	15	18	21	13	10	20	21	18	18	9	13	5	181

④ 年間活動実績

月	児童の活動	人数	父母の会活動	月	児童の活動	人数	父母の会活動
4	進級を祝う会 清掃活動	1 1		10	ハロウィーンおやつ作り	1	
5	映画会 自然体験学習	1 1		11	勤労感謝の日プレゼント作り 勤労感謝の日職場訪問	1 1	
6	映画会	1	役員会	12	クリスマス会	1	
7	ガーデニング教室 七夕会 映画会	1 1 1		1	お正月遊び 書き初め会 みずき団子作り	1 1 1	役員会
8	映画会 工作教室 ゆいっこ交流会	1 1 1		2	豆まき会 映画会 雪上ゲーム大会	1 1 1	役員会
9	団子づくり 映画会 清掃活動	1 1 1		3	お別れ会リハーサル 修了を祝う会 お別れ会	1 1 1	役員会・総会・会計監査

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した行事あり

(6) 福祉教育の推進

183千円

ア) 福祉作文・福祉標語コンクール

小・中学校の児童生徒が高齢者や障がい者への「優しさ・思いやり・助け合い」の心を養い、福祉への理解と関心を高めることを目的に、福祉作文と福祉標語のコンクールを開催した。各部門の最優秀作品を盛岡市社会福祉大会で表彰をおこなった。

〔最優秀者表彰者〕 福祉作文 小学校（低学年・中学年・高学年）、中学校 各1名
福祉標語 小学校（低学年・中学年・高学年）、中学校 各1名

(イ) キャップ・ハンディ体験

小・中・高等学校、企業や市民を対象に福祉教育の一環として行う、キャップ・ハンディ体験学習（アイマスク体験、車いす体験、高齢者の疑似体験）や福祉に関する講話にボランティアや職員を派遣し、高齢者や障がい者への理解を深めた。なお、参加人数は2,725人で、令和2年度と比較して23%増加した。

ア) 派遣実績

- ①小学校 23校 34回 2,136人
(厨川、高松、緑が丘、城南、永井、青山、大新、東松園、桜城、手代森、大慈寺、津志田、附属、向中野、見前南、城南、太田東、太田、上田、好摩)
- ②中学校 5校 8回 536人 (大宮、岩手、北陵、北松園、青松支援学校中等部)
- ③高等学校 1校 2回 20人 (青松支援学校高等部)
- ④一般 1回 33人 (岩手県警察学校)

イ) 用具貸出し件数 5件 (米内小学校、玉山小学校、渋民小学校、雫石社会福祉協議会、個人)

(ウ) 福祉教育体験学習会

市内小中学校の福祉教育教員及び他市町村社会福祉協議会福祉教育担当職員を対象に、福祉教育に関する体験学習会を実施した。

期 日 令和3年8月5日
会 場 盛岡市総合福祉センター 4階講堂
参加者 7名
内 容 キャップ・ハンディ体験等

(エ) 赤い羽根共同募金出前講座

市内小中学校および専門学校、福祉団体等を対象に職員を派遣し、共同募金の使途や歴史に関する講座等のプログラムについて、中学校1校の依頼を受けて対応した。

派遣先	学校数	人数	摘要
中学校	1校	32人	松園中学校

(7) 障がい者（児）の支援

障がい者（児）がスポーツ、遊びなどを通して社会参加やボランティア等との交流を促進するため例年開催している障がい者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(8) ボランティア・市民活動の支援

市民のボランティア活動への参加を促進するため、ボランティアの養成、登録・斡旋、ネットワークづくりへの支援を行うとともに、ボランティア保険の加入やボランティア団体の活動に対して助成をおこなった。

令和2年度と比較して、ボランティア登録者数は5%、ボランティア活動保険加入者数は13%減少した。

1) ボランティアの養成研修

11千円

- ① 高校生ボランティアスクールの開催
期 日 令和3年8月8日
会 場 盛岡市総合福祉センター 4階講堂
参加者 25名
- ② ボランティア入門講座の開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

2) ボランティアの登録・マッチング

ア) ボランティアの登録 10,306名 (個人168人、115グループ10,138名)

- (イ) ボランティアの斡旋・派遣
 - ア) 社協行事協力 42名
 - イ) 福祉施設行事協力 19名
 - ウ) 在宅支援活動 11名
 - エ) 福祉施設等活動 3名
 - オ) 震災復興支援 1名
 - カ) その他の活動 171名

3) ボランティア・市民活動ネットワークの推進

473 千円

- (ア) 盛岡市ボランティア連絡協議会への活動助成
- (イ) 「ぼられんネットかわらばん」(A4版)の発行
- (ウ) ボランティアポスターセッションの開催

開催場所：クロステラス盛岡
 開催期間：令和4年2月21日(月)～2月27日(日)
 参加団体：12団体

(エ) ボランティア研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による研修会を実施。また、コロナ禍でのボランティア活動に関するアンケート調査を併せて行った。

※以下の事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

- ・盛岡市ボランティアまつり「ふれあい広場」
- ・ボランティアの交流・情報交換

4) ボランティア保険の加入助成

886 千円

- (ア) ボランティア活動保険 511件(加入者 7,619名)

保険種別	加入者数	備考
基本	6,727名	うち5,906名助成
天災・地震	892名	

- (イ) ボランティア行事保険 464件(加入者 13,965名)
- (ウ) 福祉サービス補償 15件
- (エ) 送迎サービス補償 3件

5) 活動機材の貸出し

ボランティア活動への支援のため、活動団体に対してフライテント(1件)を貸し出した。

6) 福祉除雪

ひとり暮らし高齢者や障がい者等、除雪が困難な世帯等からの要請を受けて、福祉除雪協力団体や個人ボランティアが日常生活に支障がある範囲の雪かき活動を行うもので、活動実績は9回であった。また、除雪に関する相談などに随時対応し、情報提供等をおこなった。

登録状況 協力団体7団体、個人ボランティア5名

相談件数 36件

- (内訳) 事業説明 21件
- 有償業者紹介 8件
- ボランティア団体対応 1件
- 個人ボランティア対応 1件
- 社協職員対応 7件

7) 新型コロナワクチン接種予約申込支援（盛岡市委託事業）

124千円

スマートフォンからの高齢者向け新型コロナワクチン接種予約の申し込みをボランティアの協力を得て操作支援をおこなった。

実施日	場所	来場者	ボランティア
令和3年6月19日（土）	盛岡市総合福祉センター	10人	10人
令和3年6月20日（日）	盛岡市総合福祉センター	7人	8人

(9) 福祉団体の育成・支援

3,805千円

全市的範囲で活動する専門別に組織された福祉関係団体（8団体）に対して運営経費の一部を助成することにより、当該団体の育成と活動支援に努めた。

1) 盛岡市民生児童委員連絡協議会

民生児童委員活動を通じた在宅福祉援助活動、調査、研修等、関係機関との連絡協調のための諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 地区会長定例会議（民生児童委員活動について）の開催
- イ) 学習会、交流会、研修会の開催
- ウ) 調査活動（高齢者世帯調査、在宅介護者調査など）の実施

2) 盛岡市子ども会育成会連絡協議会

市内子ども会育成活動への指導や児童福祉の向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 盛岡市子ども会スポーツ大会
- イ) 盛岡市子ども会活動交流会の開催
- ウ) 清掃奉仕活動の実施
- エ) 盛岡市子ども会育成者研修会の開催
- オ) 盛岡市子ども会議の開催
- カ) 盛岡市子ども会育成会活動交流研修会の開催

3) 盛岡市保育所協議会

園児の保育に関する調査・研究、職員研修、関係機関との連絡協調への支援

(ア) 主な事業

- ア) 職員研修の実施
- イ) 教養講座、永年勤続伝達式の開催
- ウ) 広報紙の発行

4) 盛岡市身体障害者協議会

身体障がい者の福祉向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 研修会の開催
- イ) 敬老会等の親睦交流
- ウ) 会員とボランティアによるレクリエーション（スポーツ等）の実施

5) 盛岡市保健推進員協議会

市民の健康増進活動及び子育て支援活動等健康づくりに関する研修等開催事業

(ア) 主な事業

- ア) 健康相談・健康教室開催支援など保健事業の推進
- イ) 献血事業の推進協力
- ウ) 研修会等実施

6) 盛岡市老人クラブ連合会

市内老人クラブの指導と高齢者福祉向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 清掃奉仕活動
- イ) 高齢者相互の友愛（集い）活動、子どもの見守り活動への取り組み
- ウ) クラブ会員学習会、研修会、交流懇談会の開催
- エ) 高齢者パソコン同好会への支援

7) 盛岡市手をつなぐ育成会

知的障がい者・児が「地域で共にくらす」ための福祉サービスの充実のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 新成人への贈答品送付事業、研修会、茶話会の開催
- イ) 相談支援事業実施等
- ウ) チェアヨガ体験会、絵を楽しもうの会の開催

8) 盛岡市学童保育連絡協議会

市内の学童クラブ指導員の連携、保育・指導内容の研究、研修等への支援

(ア) 主な事業

- ア) 各学童クラブへの備品整備支援の実施
- イ) 指導員部会研修会の開催

(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動に協力し、次のとおり災害見舞金及び激励金等の給付や地域福祉コーディネート活動事業では支援生活必需品の支給等をおこなった。

1) 小規模災害被災者見舞金

住居の火災による被災のあった世帯に対し、次のとおり見舞金を給付した。

災害名	世帯数	金額
住居火災	14	220,000円

2) 歳末たすけあい募金運動寄付金の給付

歳末たすけあい運動への寄付金を生活困難世帯に給付した。

(ア) 在宅生活困難世帯

給付先	件数	金額
重度心身障がい児者世帯	73	803,000円
寝たきり高齢者介護世帯	8	88,000円
認知症高齢者介護世帯	6	66,000円
ひとり暮らし高齢者世帯	118	826,000円
高齢者夫婦世帯	12	84,000円
母子世帯	428	2,996,000円
父子世帯	19	133,000円
母子・父子世帯への図書カード配布	447	1,073,000円
生活困難世帯	222	1,554,000円
災害被災世帯	2	14,000円
合計	1,335	7,637,000円

3) 生活困窮世帯支援生活用品等支給事業

地域福祉コーディネート活動における生活困窮世帯に対し、カセットコンロ等の生活用品を給付のほか、住居清掃等に要す消毒液や洗剤やゴミ袋等を支給した。

(11) 地区福祉懇談会の開催

29 千円

第2期地域福祉活動計画を推進するため5地区で地区福祉懇談会を開催し、地域課題の解決に向けた活動について意見交換をおこなった。

また、これまでに開催した地区福祉懇談会で提案された意見をもとに、地域住民や関係者と協力・連携を図りながら活動をおこなった。

なお、土淵地区、仁王地区、東厨川地区、津志田地区、渋民地区、好摩地区、仙北地区の7地区は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

1) 地区福祉懇談会

地区	期日	場所	参加者	テーマ
築川	6月18日	築川老人福祉センター	15名	盛岡市社協の相談事業
中野	7月6日	川目児童老人福祉センター	7名	社会福祉協議会と連携して取り組む地域行事
永井	8月7日	永井地域交流活性化センター	61名	高齢者の見守りについて
上田	10月27日	上田老人福祉センター (オンライン併用)	17名	上田地区オンライン福祉懇談会 【第一部】H30開催 上田地区福祉懇談会の報告 【第二部】オンライン懇談会
山岸	11月12日	山岸老人福祉センター (オンライン併用)	7名	山岸オンライン福祉懇談会 【第一部】オンライン会議を体験しよう 【第二部】オンライン懇談会

2) 活動内容

地区名	内容
青山	令和2年度開催の福祉懇談会結果から、社協、地区活動推進会、まちづくり協議会、地域包括支援センターの4者による住民アンケート調査を実施し、ニーズ調査と協力者の掘り起こしをおこない、協力者の顔合わせ会を開催した。
上田	福祉懇談会に参加した岩手大学生より、学内での活動を地域や町内会・自治会等にも知ってもらい連携した活動に繋げたいこと、また参加住民からも連携を希望する声から、活動紹介のチラシやポスターを32地区福祉推進会へ配布し、活動周知の支援をおこなった。
永井	地域包括支援センターと協力し、個別ケースの地域支え合いマップ作成・意見交換会を開催し、地域支え合いマップを作成した。また、地区福祉推進会の見守り活動情報交換会（シルバーメイト第2回研修会）において、支え合いマップ作成の報告をおこなった。

4. 生活支援サービスの推進

(1) 地域福祉コーディネート活動

100 千円

生活困窮や引きこもり、ゴミ屋敷、不登校などの個別課題や地域課題解決に向けて相談対応を行い、関係機関等と連携して取り組みを進めた。新規相談件数は352件で、月平均29件であった。

また、盛岡市、フードバンク岩手と協働実施の「こども応援プロジェクト」などを通じて、生活困窮のひとり親世帯へのアウトリーチを基本とした相談対応を行い、各種制度へ繋ぐとともに行政への支援要請や関係相談機関、民生委員等と連携しながら課題解決への取り組みをおこなった。

○相談者・相談件数

区分		件数
新規相談者数		352
新規相談世帯数		215
対象者の性別		
(内訳)	男	165
	女	187
新規相談者の年代		
(内訳)	0～19歳	48
	20～29歳	26
	30～39歳	38
	40～49歳	53
	50～59歳	39
	60～64歳	21
	65歳以上	127
相談方法 (世帯数)		215
(内訳)	電話	168
	来所	35
	出先・口頭	11
	手紙	0
	電子メール	1

区分		新規件数	延べ件数
相談対象数		352	3,504
(内訳)	高齢者	124	998
	身体障がい者	4	54
	精神 "	39	779
	知的 "	5	87
	児童	43	379
	一般	137	1,207
相談内容件数		507	5,810
(内訳)	認知症	9	36
	DV・虐待	19	173
	病気	91	1,146
	仕事	39	688
	生活困窮	51	519
	金銭関係	53	940
	成年後見	3	10
	保証人	0	5
	地域課題	2	65
	ひきこもり・不登校	17	327
	住まい	33	321
	ゴミ屋敷	20	223
	自殺	4	17
	災害	0	0
	近隣トラブル	20	406
	社会的孤立	17	316
	ひとり親	9	114
	障がい疑い	15	271
	8050世帯	6	29
	ダブルケア	1	1
	問い合わせ	68	0
	その他	30	203

(2) 重層的支援体制整備事業に係る移行準備事業 (盛岡市委託事業)

23,344 千円

改正社会福祉法において、「多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業」から「重層的支援体制整備事業」に名称変更となり、令和4年度の本格実施に向けて「移行準備事業」を実施した。

盛岡市の第2期盛岡市地域福祉計画における地域トータルケアシステムの構築を実現するため、既存の制度を活用しながら、福祉・保健・医療の分野横断的なネットワークと相談支援体制の構築、また盛岡市社会福祉協議会の第2期地域福祉活動計画における解決しにくい課題への対応を地域福祉コーディネーターが担い、18名の相談支援包括化推進員と連携し個別支援を中心にアプローチを行った。

また、「住まいる」プロジェクトやBook and Bookenergy in Moriokaを参加支援事業に位置付け、社会参加のきっかけづくりを行った。

(7) 事業内容

項目	内容
相談支援包括化推進会議（3回）	5月、11月、3月
まるごとよりそいネットワークもりおか 個別ケース会議（4回）	10月、11月、1月、3月
困りごとまるごと無料相談会（3回）	6月、11月、1月
参加支援事業	○Book and Bookenergy in Morioka 寄付いただいた本の仕分け、再販売。（1時間250円） ・盛岡市総合福祉センター会場(20回 211名) 毎月第1、3水曜日10時～15時 ・となんカナンサテライト(10回 22名) 毎月第2水曜日 13時～15時 ・本の回収作業（2回 3名）
	○“住まいる”プロジェクト ゴミ屋敷状態の家の片づけとサービス導入や社会的なつながりの回復を併せて行う活動。 ・7回（7名）
	○刺繍外し（学生服リユース shop さくらやとの連携） 学生服、ジャージに刺繍された名前をはずす作業。（@200円） ・盛岡市総合福祉センター（7回、10名）
	○ウエスづくり（川上塗装工業㈱との連携） 川上塗装工業㈱が実施しているSDGsの取り組みに参加。（1kg100円） ・盛岡市総合福祉センター（6回、14名）
	○畑づくり 地域住民との交流と社会活動への参加を目的にした活動。 ・築川地区（畑作業12回、焼き芋会1回、そばの収穫1回、そば打ち体験1回）

(i) 分科会の実施

分科会	回	内容
重層的支援体制整備事業準備分科会	1回	盛岡市における重層的支援体制整備事業の実施に向けた取り組み内容の確認と盛岡市の事業展開の協議

(3) 心配ごと相談

市民が抱えているさまざまな問題について、心配ごと相談所相談員が広く相談に応じ、その問題解決のための助言をおこなった。主に、中央相談室（盛岡市総合福祉センター）では精神保健、家族、高齢者福祉等に関する相談、都南相談室（市役所都南総合支所）では人権・法律に関する相談に応じた。

相談件数は、令和2年度と比較して精神保健に関する相談が12.1%増加、年齢別では30～39歳の相談が11.5%、40～49歳の相談が28.1%増加し、全体としても6.5%増加した。

(7) 中央相談室 年間開催日数 239日 開設日及び時間 月曜日～金曜日 10時～16時

(イ) 都南相談室 年間開催日数 11日 開設日及び時間 毎月 第3金曜日 10時～16時

7) 事項別相談件数

相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保	教育・青少年	心身障がい者(児)福祉	母子・父子福祉	高齢者福祉	苦情	その他	
中央相談室	22	0	10	9	47	0	3	3	4	260	11	8	2	0	0	19	0	22	4	114	538
都南相談室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
合計	22	0	10	9	47	0	3	3	4	260	31	8	2	0	0	19	0	22	4	114	558

※ 相談事項の19「苦情」は、近所のトラブルについて等

※ 相談事項の20「その他」は、話しを聞いて欲しい、寂しい、お墓や仏事について等

イ) 事項別相談援助活動件数

事項別	中央相談室	都南相談室	合計	事項別	中央相談室	都南相談室	合計
A. 解決終了	512	20	532	E. 社協による援助実施			
B. 相談継続(相談のみの状態で継続する場合)	6	0	6	E-1 相談員・専門援助員	0	0	0
				E-2 福祉活動専門員(又は類似の業務を行う者)	0	0	0
				E-3 ボランティア活動	0	0	0
				E-4 その他	0	0	0
C. 他相談機関への引継ぎ(相談そのものの中心窓口を他に移す場合)	0	0	0	F. 他機関・組織への紹介			
				F-1 民生児童委員	1	0	1
D. 地区社協への引継ぎ D-1 小地域ネットワーク D-2 その他地区社協活動 D-3 その他	0	0	0	F-2 福祉事務所又は市町村担当課	1	0	1
				F-3 保健所	1	0	1
				F-4 福祉施設	0	0	0
				F-5 当事者組織	0	0	0
				F-6 その他の行政機関	2	0	2
				F-7 その他の民間組織	14	0	14
				合計	538	20	558

ウ) 年齢別相談件数(中央相談室)

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
実相談件数(人)	0	22	145	41	81	80	95	44	508
割合(%)	0	4.3	28.5	8.1	16.0	15.7	18.7	8.7	100.0

(4) 生活福祉資金等の貸付相談事業

低所得者等を対象とする生活資金(生活福祉資金、助け合い資金)の貸付相談に対応するため、相談員5名を配置し、関係機関と緊密なネットワークを図り、生活の不安定状態の改善に向けた相談等について対応した。

1) 生活福祉資金の貸付相談 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

20,310千円

他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、民生委員の協力のもとに、各種の生活福祉資金の貸付相談に当たった。

貸付(不動産担保型生活資金を除く。)実績は、新型コロナウイルスの影響により困窮状態になっている世帯に対し緊急小口資金特例貸付と総合支援資金特例貸付の申請に対応したことにより、令和2年度と比較して貸付件数で23.6%、貸付金額で14.8%減少した。

(ア) 総合支援資金 ※生活支援費には特例貸付を含む

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援(就労支援、家計指導等)と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯の方々に貸付をおこなった。

資金種類	件数	金額	件数比率	金額比率
生活支援費	970件	487,400,000円	100%	100%
一時生活再建費	0件	0円	0%	0%
住宅入居費	0件	0円	0%	0%
合計	970件	487,400,000円	100.0%	100%

<生活支援費内訳>

○通常貸付	1件	330,000円
○コロナ特例	969件	487,070,000円
計	970件	487,400,000円

(イ) 福祉資金 福祉費

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対して、技能習得、転居、住宅改修、医療費等の貸付をおこなった。

資金種類	件数	金額
福祉資金	36件	12,134,000円

(ウ) 福祉資金 緊急小口資金 ※特例貸付を含む

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった方々に貸付をおこなった。

資金種類	件数	金額
緊急小口資金	697件	129,446,000円

<緊急小口資金内訳>

○通常貸付	26件	2,166,000円
○コロナ特例	671件	127,280,000円
計	697件	129,446,000円

(エ) 教育支援資金

高等学校、大学、高等専門学校の入学に際し必要な経費「教育支援費」と「就学支度費」の貸付をおこなった。

資金種類	件数	貸付金額	件数比率	金額比率
教育支援費・就学支度費(併用)	100件	89,490,000円	85.5%	87.4%
教育支援費	12件	11,570,600円	10.2%	11.3%
就学支度費	5件	1,347,000円	4.3%	1.3%
合計	117件	102,407,600円	100.0%	100.0%

(オ) 不動産担保型 生活資金

高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地)を担保に生活資金の貸付をおこなった。

ア) 令和3年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	0件	0円	0円

1) 令和3年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	5件	100,000～250,000円	6,986,000～17,290,000円

(カ) 要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金

要保護の高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地・建物)を担保に生活資金の貸付をおこなった。

ア) 令和3年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0件	0円	0円

イ) 令和3年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	19件	28,116～226,020円	3,668,000～14,070,000円

(キ) 生活復興支援資金

東日本大震災により被災し、失業や休業等により、日常生活全般に困難を抱えている世帯に対する資金であり、令和3年度の実績はなかった。

(ク) 関係機関との連携

ア) 盛岡市くらしの相談支援室(自立相談支援機関)との連携により家計改善や就労に係る支援と結び付けることで借受世帯の自立に向けた継続的な支援をおこなった。

イ) フードバンク岩手との連携により、資金が提供されるまでの期間、食糧支援をおこなった。

ウ) 消費者信用生活協同組合主催の「くらしとお金の安心合同相談会」に参加し生活福祉資金の利用が必要な世帯の相談対応をおこなった。(年4回：7月、9月、12月、3月 会場：消費者信用生活協同組合)

(ケ) 広報活動

福祉もりおか No.203(令和3年3月15日発行)に生活福祉資金相談件数、福祉もりおか No.204(令和3年6月15日発行)に総合支援資金、No.205(令和3年9月15日発行)に教育支援資金のお知らせを掲載して周知を図った。

2) 助け合い資金の貸付相談

4,163千円

低所得世帯や要保護世帯等に対して、一時的に必要な生活費等の資金として小口貸付(8万円以内)を実施した。

貸付実績は、令和2年度と比較して貸付件数で5.1%増加、貸付金額で0.02%減少した。

(ア) 貸付額別件数

貸付金額	1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円	合計
件数(件)	3	16	52	43	16	10	1	0	1	142
比率(%)	2.1	11.3	36.6	30.3	11.3	7.0	0.7	0.0	0.7	100.0

(イ) 月別件数・金額

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	10	14	10	15	8	5	10	22	8	17	12	11	142
金額(円)	250,000	342,000	275,000	415,000	215,000	141,000	253,000	670,000	270,000	500,000	360,000	315,000	4,006,000
比率(%)	6.2	8.5	6.9	10.4	5.4	3.5	6.3	16.7	6.7	12.5	9.0	7.9	100.0

(ウ) 年度別貸付推移

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
件数 (件)	125	115	147	117	138	138	135	142
金額 (円)	4,003,000	3,782,000	4,794,000	3,943,000	4,750,000	4,392,000	4,007,000	4,006,000

(5) 日常生活自立支援事業 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

24,111千円

1) 事業内容

盛岡市・紫波町・矢巾町の基幹社協として、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助やそれに伴う利用料の支払いを含む日常的な金銭管理等の支援をおこなった。

また、成年後見制度へ円滑な移行を推進するためのコーディネーターや関係機関とネットワークの構築を行いました。

2) 実施体制 (基幹社協)

専門員5名、生活支援員18名(うち、盛岡市担当13名)を配置した。

3) 援助内容

- (ア) 福祉サービスの利用手続きや情報提供と助言
- (イ) 福祉サービスの利用料の支払いや日常的な金銭管理サービス
- (ウ) 苦情解決制度の利用等援助
- (エ) 書類等の預かりサービス

4) 利用料

1時間当たり 1,300円(生活保護世帯を除く一般世帯)

5) 新規契約状況

- (ア) 新規契約者数 49名
- (イ) 解約者数 33名
- ア) 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合計	一般世帯	生保世帯	合計
新規契約利用者数 (人)	25	24	49	19	30	49

イ) 種別状況

()内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男性 (人)	10(9)	4(4)	9(9)	2(2)	25(24)
女性 (人)	16(16)	4(4)	4(3)	0(0)	24(23)
合計	26(13)	8(8)	13(12)	2(2)	49(47)

ウ) 支援先の状況

区分	件数	区分	件数
自宅	34	一般病院	1
デイケア	0	精神病院	3
グループホーム	1	デイサービス	0
社協	1	障がい福祉サービス事業所	1
老人福祉施設	0	作業所	5
有料老人ホーム、老人保健施設	3	合計	49

エ) 契約者の申込相談経路

区分	件数	区分	件数
本人	3	障がい者地域生活支援センター	0
配偶者	1	定着支援センター	1
指定居宅介護支援事業所（CM）	15	行政機関	6
地域包括支援センター	5	医療機関	9
金融機関	0	社会福祉協議会	0
後見人	0	NPO 法人	0
相談支援事業所(相談支援専門員)	9	合 計	49

6) 利用状況

ア) 実利用者累計 206 名

- ・延べ契約者数 866 名(盛岡市・矢巾町・紫波町 725 名、滝沢市・八幡平市移管者数 141 名)
- ・延べ解約者数 660 名(盛岡市・矢巾町・紫波町 519 名、滝沢市・八幡平市移管者数 141 名)

イ) 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合 計	一般世帯	生保世帯	合計
3年度末実利用者数(人)	100	106	206	83	123	206

ロ) 障がい別状況

() 内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男 性(人)	27(19)	16(13)	53(51)	4(4)	100(87)
女 性(人)	40(37)	23(21)	40(36)	3(3)	106(97)
合 計	67(56)	39(34)	93(87)	7(7)	206(184)

ハ) 市町別実利用者状況

市町名	新規契約 実利用者数 (人)	現在実利用 者数 (人)	事業開始以来の延べ 契約締結者数 (人)
盛 岡 市	47	184	633
紫 波 町	1	16	55
矢 巾 町	1	6	37
合 計	49	206	725

ニ) 支援内容 (払出し方法)

区分	代行	代理	同行	合計
一般世帯 (人)	41	42	0	83
生保世帯 (人)	69	54	0	123
合 計	110	96	0	206

ホ) 毎月の支援回数

区分	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回	隔月	合計
一般世帯 (人)	52	25	0	5	1	83
生保世帯 (人)	72	36	0	15	0	123
合 計	124	61	0	20	1	206

(6) 不利益な取扱いに関する相談受付 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例」に基づき、障がいのある方に対する不利益な取扱いに関する相談は 1 件であった。

5. 在宅福祉サービスの推進

(1) 介護保険サービス

1) 新型コロナウイルス感染症への対応

介護職員は手指消毒やマスク着用はもとより、施設入室前の検温、健康観察を実施し、常に感染予防に留意してサービスを提供した。

なお、岩手県が実施する「介護サービス事業所等感染症対策継続事業費補助金」を活用し、盛岡駅西口及び月が丘介護サービス事業所の感染防止対策を徹底して事業を推進した。

(消毒液やマスク等衛生用品等の感染症対策に要する物品購入費用への交付金)

- ・盛岡駅西口事業所 35,000 円
- ・月が丘事業所 30,000 円

また、盛岡市が行う「高齢者施設等職員向け新型コロナウイルス感染症定期検査事業」により、盛岡駅西口及び月が丘両事業所の介護従事職員がPCR検査を受検し、施設を利用する高齢者への感染拡大を防止した。

- ・盛岡駅西口事業所 7回実施 延べ318名受検(全員陰性)
- ・月が丘事業所 7回実施 延べ325名受検(全員陰性)

内部会議では、安定した経営を行うため事業種別ごとに経営会議を開催し、事業所職員と事務局職員が運営の方針を確認するとともに、コロナ禍においてサービスを継続するための対応について協議した。

<経営会議>

開催日	事業所	事業所出席	事務局出席
7月21日	盛岡駅西口ヘルパーステーション、 月が丘ヘルパーステーション	5名	7名
	盛岡駅西口老人デイサービスセンター、 月が丘老人デイサービスセンター	4名	
7月30日	盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所、 月が丘指定居宅介護支援事業所	4名	
	盛岡駅西口地域包括支援センター、 みたけ・北厨川月が丘地域包括支援センター	4名	

2) 指定居宅介護支援事業

45,829千円

盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所及び月が丘指定居宅介護支援事業所は特定事業所加算(Ⅱ)の算定要件をそれぞれ満たし、介護支援専門員(ケアマネジャー)が要介護者等からの相談に応じるとともに、医療機関や介護サービス事業所などと連絡・調整を行いながら心身の状況等に適した介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、適切かつ良質なケアマネジメントの提供に努めた。両事業所を合わせた介護サービス計画の作成件数は、令和2年度と比較して2.7%増加した。

(ア) 盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 電話番号 019-653-3012
- ウ) 職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名
- エ) 営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
- オ) 事業実績

- ① 稼働営業日数 242日
- ② 介護度別利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	16	11	4	2	2	35
女性(人)	39	38	18	11	8	114
合計	55	49	22	13	10	149

③ 世帯分類別利用契約者

区分	契約者数
一般世帯	57
高齢者世帯	33
独居世帯	59

④ 介護サービス計画(ケアプラン)作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護サービス計画 作成件数(件)	165	168	168	166	166	166	160	162	162	159	156	151	1,949	
要 介 護 状 態 (件)	要介護1	58	59	54	52	57	56	52	53	53	53	54	55	656
	要介護2	54	53	57	58	55	55	55	59	55	55	54	49	659
	要介護3	31	33	36	33	30	31	30	30	30	29	26	22	361
	要介護4	14	16	15	15	16	17	16	13	13	12	13	14	174
	要介護5	8	7	6	8	8	7	7	7	11	10	9	11	99
営業日数(日)	21	18	23	20	21	20	21	20	20	19	22	23	248	

⑤ 要介護認定調査依頼件数

(内訳：盛岡市107件、一関市2件、山田町3件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	8	9	8	7	12	7	4	9	11	10	12	15	112

⑥ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	33	33	35	32	32	31	30	30	30	29	29	29	373
委 託 元	駅西口	16	16	17	17	17	17	17	17	17	16	17	201
	みたけ・北厨川	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	青山	4	4	5	4	3	3	3	3	3	3	3	41
	仁王・上田	8	8	8	7	7	6	6	6	6	6	6	80
	イーハトーブ	4	4	4	3	4	4	3	3	3	3	2	39

※ 委託元 「駅西口」：盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」：みたけ・北厨川地域包括支援センター
「青山」：青山和敬荘地域包括支援センター 「仁王・上田」：仁王・上田地域包括支援センター
「イーハトーブ」：イーハトーブ地域包括支援センター

(イ) 月が丘指定居宅介護支援事業所

- ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- イ) 電話番号 019-601-7399
- ウ) 職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、介護支援専門員4名
- エ) 営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
- オ) 事業実績

① 稼働営業日数 242日

② 介護度利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	13	20	8	1	2	44
女性(人)	43	38	22	15	8	126
合計	56	58	30	16	10	170

③ 世帯分類別利用契約者

区分	人数
一般世帯	71
高齢者世帯	16
独居世帯	83

④ 介護サービス計画（ケアプラン）作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護サービス計画 作成件数(件)	157	158	157	161	159	160	154	159	164	169	167	167	1,932
要 介 護 状 態 (件)	要介護1	52	54	52	54	53	55	55	60	58	54	55	657
	要介護2	62	59	56	60	57	58	55	54	57	65	56	696
	要介護3	25	26	30	27	23	22	22	21	24	24	29	303
	要介護4	11	13	12	12	18	16	14	15	15	16	17	175
	要介護5	7	6	7	8	8	9	8	9	10	10	10	101
営業日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242

⑤ 要介護認定調査依頼件数（内訳：盛岡市 120 件、鹿角市 1 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査依頼件数(件)	10	11	7	14	9	10	9	8	11	10	11	11	121

⑥ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	29	28	31	30	27	26	24	27	26	23	23	22	316
委 託 元	駅西口	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	みたけ・北厨川	6	6	6	6	5	6	6	6	6	5	4	68
	青山	18	17	20	20	19	18	17	20	19	17	18	221
	仁王・上田	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	9
	イーハトーブ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	9

※ 委託元 「駅西口」：盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」：みたけ・北厨川地域包括支援センター
「青山」：青山和敬荘地域包括支援センター 「仁王・上田」：仁王・上田地域包括支援センター
「イーハトーブ」：イーハトーブ地域包括支援センター

3) 訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）

84,709千円

要介護者の状況を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他生活全般にわたる援助をおこなった。また、介護予防・日常生活支援総合事業として要支援者等には訪問型サービス（第1号訪問事業）を併せて実施し、要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる支援を行い、生活機能の維持及び向上を目指した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和2年度と比較して3.2%減少した。

(ア) 盛岡駅西口ヘルパーステーション

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 職員配置 所長1名、総括主任ヘルパー1名、主任1名、副主任3名、訪問介護員18名
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- エ) 営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- オ) 主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）
- カ) 訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	167	169	169	170	170	177	182	176	172	168	173	178	
利用延べ人員(人)	1,445	1,433	1,427	1,461	1,480	1,544	1,575	1,529	1,433	1,407	1,417	1,570	17,721

(イ) 月が丘ヘルパーステーション

- ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- イ) 職員配置 所長1名、主任1名、副主任2名、訪問介護員16名
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- エ) 営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- オ) 主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）
- カ) 訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	94	100	100	105	107	111	110	113	117	107	103	105	
利用延べ人員(人)	760	767	806	751	731	812	795	810	824	708	550	752	9,066

※事業所関係者に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されたことから、感染拡大防止のため2月3日から7日までの5営業日を休業とした

(ウ) 保険外自費サービス

訪問介護事業の利用者が自立した日常生活を継続的に営むための支援として、介護保険法による事業の対象とならないサービス（病院内介助、雪かき、片づけ等）を実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和2年度と比較して24.5%増加した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	1	1	1	2	3	2	6	5	3	3	4	3	
	利用延べ人員(人)	1	1	1	4	3	2	11	7	3	4	6	5	48
月が丘	利用実人員(人)	7	5	8	2	5	5	6	2	5	8	3	7	
	利用延べ人員(人)	9	12	14	6	12	6	10	3	9	20	5	9	115

4) 通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）

97,288千円

盛岡駅西口老人デイサービスセンターは、桜城地域及び東厨川地域・西厨川の一部を主なエリアとし、また、月が丘老人デイサービスセンターは、青山地域及びみたけ北厨川地域における在宅福祉活動の拠点として、在宅の要介護高齢者に対して通所による介護サービスを提供し、心身機能の維持向上、自立生活の助長を図りながら、その家族の身体的、精神的な負担軽減を図った。

また、介護予防・日常生活支援総合事業として通所型サービス（第1号通所事業）を併せて実施し、要介護状態や寝たきりにならないよう、また生活機能の維持向上のための介護予防サービスの提供をおこなった。

なお、養護老人ホーム清和荘（社会福祉法人小原慶福会）より受託している特定施設入所者生活介護の通所介護事業には延べ41名に対してサービスを実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和2年度と比較して4.2%減少した。

(ア) 盛岡駅西口老人デイサービスセンター

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 職員配置 所長1名（生活相談員兼務）、生活相談員1名、看護職員1名、介護職員11名、運転手5名
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分（サービス提供 9時30分～15時50分）
- エ) 主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等

カ) 通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数（日）	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308	
利用実人員（人）	43	44	41	43	41	44	43	45	49	45	45	43		
利用延べ人員（人）	400	405	380	406	368	353	370	389	396	366	380	415	4,628	
実績	通所	400	405	380	406	368	353	370	389	396	366	380	415	4,628
	入浴	343	356	324	353	330	309	329	355	364	337	358	402	4,160
	給食	400	405	380	405	368	353	370	389	396	366	378	415	4,625
介護状態別延人員（人）	事業対象者	4	5	4	4	5	4	4	0	0	0	0	0	30
	要支援1	47	48	31	31	25	19	16	18	16	16	9	10	286
	要支援2	56	57	68	74	66	69	73	78	80	77	72	75	845
	要介護1	59	55	50	60	56	62	72	81	90	69	97	103	854
	要介護2	145	143	117	106	100	108	120	132	116	121	121	132	1,461
	要介護3	50	45	58	85	70	52	52	60	76	63	60	67	738
	要介護4	33	43	46	37	37	39	33	20	16	16	17	23	360
	要介護5	6	9	6	9	9	0	0	0	2	4	4	5	54

(注) 特定施設入所者生活介護通所介護事業（清和荘委託事業）を含む

カ) 特定施設入所者生活介護通所介護事業（清和荘委託事業）【再掲】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員（人）	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	
利用延べ人員（人）	0	0	0	0	0	0	0	16	14	11	0	0	41

(イ) 月が丘老人デイサービスセンター

ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号

イ) 職員配置 所長1名(生活相談員兼務)、生活相談員1名、看護職員1名、介護職員12名、運転手3名

ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分（サービス提供 9時30分～15時50分）

エ) 主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等

カ) 通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数（日）	27	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	21	303	
利用実人員（人）	83	82	81	79	80	77	75	75	78	76	77	82		
利用延べ人員（人）	666	664	620	642	634	656	643	628	595	574	566	538	7,426	
実績	通所	666	664	620	642	634	656	643	628	595	574	566	538	7,426
	入浴	588	592	550	573	565	603	604	580	558	533	522	494	6,762
	給食	665	664	620	642	634	656	643	628	595	573	566	538	7,424
介護状態別延人員（人）	事業対象者	7	8	9	7	8	10	8	8	8	6	4	3	86
	要支援1	36	39	33	18	15	22	21	21	20	21	20	23	289
	要支援2	62	56	68	68	60	59	55	65	65	62	55	53	728
	要介護1	232	243	219	225	228	225	217	206	179	174	180	183	2,511
	要介護2	226	211	190	224	222	243	233	213	217	205	216	190	2,590
	要介護3	81	80	72	73	62	56	66	70	62	59	45	53	779
	要介護4	10	15	16	15	26	27	30	24	26	25	24	19	257
	要介護5	12	12	13	12	13	14	13	21	18	22	22	14	186

※事業所関係者に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されたことから、感染拡大防止のため3月8日から14日までの6営業日を休業とした

5) 利用者負担軽減実施（地域における公益的な取組）

低所得のうち特に生活が困窮している介護保険サービス利用者への社会的支援のため、法人として盛岡市が行う利用者負担額軽減制度を実施した。制度の周知及び申請手続きの援助を行い、対象となる利用者に対して介護費負担の25%を軽減した。令和2年度と比較して、対象延べ人員数は21.7%、軽減負担額は12.4%それぞれ減少した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護	対象延べ人員(人)	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	27
	軽減実施額(円)	3,684	4,006	2,435	3,262	3,068	3,071	3,257	3,054	2,899	2,693	2,899	3,049	37,377
訪問介護	対象延べ人員(人)	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	20
	軽減実施額(円)	3,579	3,387	3,659	3,771	768	768	960	768	2,495	2,112	1,884	2,651	26,802

(2) 障がい福祉サービス

1) 居宅介護（ホームヘルプ）

2,030千円

障害者総合支援法の障がい者自立支援給付である「居宅介護（ホームヘルプ）」の提供事業所として、障がい者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、入浴、排せつ、食事等の介護サービスや調理、洗濯、掃除等の家事サービスを提供するとともに、生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助をおこなった。両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和2年度と比較して6.4%増加した。

- (ア) 盛岡駅西口指定居宅介護事業所（盛岡駅西口ヘルパーステーション併設）
- (イ) 月が丘指定居宅介護事業所（月が丘ヘルパーステーション併設）

事業実績

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	8	8	6	5	6	8	7	7	9	10	10	9	
	利用延べ人員(人)	80	51	43	42	57	60	57	50	70	73	69	67	719
月が丘	利用実人員(人)	8	8	8	8	8	7	8	8	9	10	10	9	
	利用延べ人員(人)	92	85	73	66	60	58	102	106	91	95	64	97	989

(3) 地域生活の支援

1) 日常生活用具の貸与事業

414千円

在宅で生活する寝たきり高齢者、身体障がい者、歩行困難者で介護保険サービスを利用できない方に対して、無料で車いす、特殊寝台等の貸し出しをおこなった。延べ貸与件数は、令和2年度と比較して27.3%増加した。

貸与状況

(保有台数：令和4年3月31日現在)

種類	保有台数	延べ貸与件数	主な申請事由
特殊寝台	33	15	自宅療養、一時帰宅等
マット(エアマット含む)	34	17	自宅療養、一時帰宅等
車いす	106	174	自宅療養、通院、外出、一時帰宅、研修等
電動車いす	4	0	
歩行器	1	4	自宅療養等
合計	178	210	

2) 寝たきり高齢者等紙おむつ支給（盛岡市委託事業）

12,919千円

市民税非課税の在宅の寝たきり高齢者等の世帯に対して紙おむつを支給することにより、介護者の負担軽減及び当該高齢者の福祉増進を図った。

延べ対象者数は、令和2年度と比較して3.4%減少した。

実施状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
対象者数(人)	629	623	618	606	603	610	611	610	609	609	601	595	7,324	
支給枚数(枚)	32,995	32,660	31,810	32,575	32,370	32,190	31,680	31,200	31,510	31,570	30,745	30,340	381,645	
内 訳	尿取りパッド	17,640	16,995	16,500	17,805	17,615	17,435	16,785	16,755	16,965	16,935	16,560	204,415	
	フラット型	2,865	3,045	2,670	2,820	2,805	2,475	2,415	2,025	2,115	2,235	1,935	29,250	
	テープ止めM	2,500	2,600	2,740	2,420	2,400	2,440	2,700	2,760	2,980	3,240	3,100	32,800	
	テープ止めL	940	960	920	800	840	820	700	700	700	700	740	9,580	
	はくタイプM	4,750	4,680	4,660	4,430	4,410	4,450	4,650	4,490	4,250	4,010	3,970	52,680	
	はくタイプL	4,300	4,380	4,320	4,300	4,300	4,570	4,430	4,470	4,500	4,450	4,440	4,460	52,920

3) 高齢者世話付住宅援助員の派遣事業(盛岡市委託事業)

1,845千円

ひとり暮らし高齢者等の生活特性に配慮した住宅(高齢者世話付住宅)に生活援助員(ライフサポートアドバイザー)を派遣し、高齢者が自立して安全に快適な生活を営むことができるよう生活の指導、相談等を行うとともに、24時間体制で緊急時や安否の確認などの援助サービスを提供した。

- (ア) 生活援助員派遣施設 盛岡市宮月が丘アパート(盛岡市月が丘三丁目8番) 27世帯
1号館(4世帯)、2号館(7世帯)、3号館(9世帯)、4号館(7世帯)
- (イ) 支援内容 緊急時の対応、安否の確認、生活の指導及び相談、関係機関等の連絡
- (ウ) 事業内容

内容	生活指導 相談	安否確認	緊急時 対応	間違い、 押し	関係機関 との連絡	原因不明 発報	その他	合計
延べ件数	19	1,256	30	22	9	8	16	1,360
上記件数のうち 夜間・休日対応件数	0	0	25	7	0	6	0	38

4) いいき高齢者通所支援事業(玉山)(盛岡市委託事業)

1,535千円

比較的元気で家に閉じこもりがちな高齢者に対して、サテライト型通所の方法で、高齢者の生きがいづくり、社会的孤立感の解消等により身体機能の維持向上に努めた。

新型コロナウイルス感染拡大防止により、8月27日から9月26日、2月8日から3月11日までの期間は休止した。

開催場所については感染リスクを考慮し、薮川・外山地区を除き、玉山総合福祉センターで実施し、延べ利用者数は令和2年度と比較して8.3%増加した。

○実施状況

(登録者：令和3年3月31日現在)

曜日	場所	登録者数(人)	年間延べ利用者数(人)
第1・第3月曜日(舟田地区)	玉山総合福祉センター	11	138
第2・第4月曜日(姫神地区)	玉山総合福祉センター	7	92
第1・第3火曜日(玉山地区)	玉山総合福祉センター	10	119
第2・第4火曜日(生出地区)	玉山総合福祉センター	5	55
第2・第4水曜日(城内地区)	玉山総合福祉センター	6	92
第2・第4木曜日(浜民地区)	玉山総合福祉センター	14	151
第1・第3金曜日(巻堀・芋田地区)	玉山総合福祉センター	10	115
第1・第3水曜日(薮川地区)	岩瀬活性化センター	11	140
第1・第3木曜日(外山地区)	岩瀬活性化センター	10	91
合計		84	993

※利用料：1回当たり100円の負担(おやつ代に充当)

5) 家族介護者のリフレッシュ事業（盛岡市委託事業）

115 千円

家庭で寝たきりの高齢者、身体に重度の障がいがある要介護者の介護に当たっている介護者（家族）を対象に、在宅福祉サービスや介護技術の知識を高めるとともに、日頃の悩みや体験について情報交換をするなど、介護者の心身のリフレッシュに努めた。

第2回においては、日帰り交流会を1月に開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症の市内での感染拡大を受け、3月に延期した。その後、感染拡大が落ち着く傾向が見られなかったため、参集での開催は中止とし、書類送付により介護者への情報提供等を行った。

第1回 期 日 令和3年10月26日

開催場所 盛岡市総合福祉センター 1階 レクリエーション室（盛岡市若園町2-2）

参加者数 12名

内 容 ・介護に関する講話

演題：「在宅介護の負担軽減に向けて

～世代間交流による認知症への理解と地域づくりへの取り組み～」

講師：岩手県立大学 社会福祉学部 人間福祉学科 教授 柏葉英美 氏

・参加者交流会の実施

第2回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止。（参加予定者数19名、介護関係資料の送付）

(4) 地域包括支援センター（盛岡市委託事業）

66,913 千円

盛岡市から盛岡駅西口地域包括支援センター及びみたけ・北厨川地域包括支援センター事業を受託し、介護予防から介護保険の介護サービスのみならず、地域の保健・福祉・医療サービスなど高齢者の状況の変化に応じた支援を提供する総合的な相談支援の拠点として高齢者とその家族の福祉向上を図った。

また、盛岡市が行う介護予防・日常生活支援総合事業の対象者へ介護予防ケアマネジメントを併せて実施した。事業の内容は次のとおり。

(ア) 総合相談支援事業

できるかぎり地域の中で自立した日常生活が継続できるよう、高齢者やその家族などからの様々な相談に応じ、その支援対応に当たった。

(イ) 介護予防支援事業

要支援1・2と判定された高齢者等に対して、要介護状態へ移行することを防止するための介護予防サービス計画の作成をおこなった。

(ウ) 介護予防ケアマネジメント実施

高齢者の介護予防と自立支援の視点を踏まえ、心身の状況、その置かれている環境等の状況に応じて、本人の意欲や能力を引き出せるように専門的視点から支援した。

また、基本チェックリストによる事業対象者に対しては、介護予防サービス計画の作成をおこなった。

(エ) 権利擁護事業

高齢者が地域で安心して生活できるよう、成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害等に関する相談に対応した。

(オ) 包括的・継続的支援事業

介護に携わるケアマネジャーや医療・関係機関との連携を図り、地域資源のネットワークづくりに取り組んだ。

(カ) 生活支援体制整備事業（第2層）

社会資源リストの作成、関係機関とのネットワークづくりおよび地域への事業周知を行い、具体的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に取り組んだ。併せて、認知症地域推進業務として、認知症高齢者やその家族からの相談対応をおこなった。

また、第2層生活支援コーディネーターの活動により、各圏域において地域住民や関係団体が参画し、次のとおり協議体（活動団体）を立ち上げ、地域の課題解決や交流の場として取り組みを進めている。

○盛岡駅西口地域包括支援センター（桜城・西厨川地区）

圏域（担当地区）	協議体	主な活動内容
桜城地区	スクラムさくらぎ	世代間交流（学生と交流・連携）他
西厨川地区	にしくり広場A	介護予防体操 他
	にしくり広場B	オレンジリングカフェ（地域住民どなたでも参加できるカフェ）他

○みたけ・北厨川地域包括支援センター（みたけ・北厨川地区）

圏域（担当地区）	協議体	主な活動内容
みたけ地区	みたけの広場	住民支え合い活動の仕組みづくり （住民同士のボランティア活動による支え合い）

※北厨川地区においては、協議体としてではなく、住民同士の企画・検討グループを立ち上げ、市営住宅地内を活用した買い物支援活動等を実施した

1) 盛岡駅西口地域包括支援センター

盛岡駅西口地域包括支援センターは、河北I地区（桜城・西厨川地区）を担当圏域に総合的な相談支援等をおこなった。令和2年度と比較して、実相談者数は7.7%増加、問い合わせ件数も27.0%増加したが、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は2.3%減少した。

- (ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- (イ) 電話番号 019-606-3361
- (ウ) 職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、保健師2名、社会福祉士1名、介護予防支援員1名
第2層生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- (エ) 担当圏域 桜城・西厨川地区
- (オ) 相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- (カ) 営業日時 月曜日から土曜日 平日：午前9時から午後7時 土曜日：午前9時から正午
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時連絡可能
- (キ) 利用料 無料
- (ク) 事業実績

ア) 実相談者数 587名（うち訪問実数 233名）

イ) 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
2,150	484	214	15	43	2,906

ウ) 相談者（経路）別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
779	694	511	126	568	34	137	57	2,906

エ) 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	594	苦情に関すること	19
医療に関する相談	201	年金・保険に関する相談	6
介護保険に関する相談	950	財産(土地・住宅等)に関する相談	50
高齢者福祉サービスに関する相談	54	虐待・権利擁護に関する相談	217
健康づくりと保健事業に関する相談	3	成年後見制度に関する相談	130
施設入所に関する相談	159	消費者被害に関する相談	1
福祉用具に関する相談	34	困難事例に関する相談	733
住宅改修に関する相談	16	その他の相談	319
諸制度に関する相談	38		
状況把握（実態把握）	258	合計	3,782

わ) 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電 話	179	141	197	155	193	186	186	184	174	160	139	256	2,150
訪 問	16	22	21	20	26	14	18	20	15	14	10	18	214
来 所	46	38	51	39	43	32	46	48	36	40	22	43	484
文 書	2	0	1	1	3	1	1	1	3	0	1	1	15
その他	5	3	1	1	2	2	7	3	0	5	3	11	43
合 計	248	204	271	216	267	235	258	256	228	219	175	329	2,906

か) 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	3
生きがい対応型デイサービス	0	配食サービス	2
生活支援型ショート	0	日常生活用具	2
住宅改修助成	0	介護保険	121
施設入所	0	諸制度・諸手当	1
医療に関するサービス	0	その他	8
保健に関するサービス	0	合 計	137

き) 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	137
研修	46
視察研修等・実習指導	21
ケース検討会	16
広報啓発活動	24
その他	26
合 計	270

け) 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
予防サービス計画作成件数 (件)	138	138	141	144	140	137	138	133	132	132	130	130	1,633	
内訳	自機関	48	47	49	50	50	49	49	46	42	44	42	44	560
	委託	90	91	92	94	90	88	89	87	90	88	88	86	1,073

け) 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ケアマネジメント実施件数(件)	84	83	85	82	77	75	76	81	87	83	83	81	977	
内訳	自機関	44	41	44	41	39	40	40	43	46	44	42	41	505
	委託	40	42	41	41	38	35	36	38	41	39	41	40	472

2) みたけ・北厨川地域包括支援センター

みたけ・北厨川地域包括支援センターは、みたけ・北厨川地区を担当圏域に総合的な相談支援等をおこなった。令和2年度と比較して、実相談者数は79.9%増加、問い合わせ件数は8.1%増加し、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は1.8%減少した。

- (ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- (イ) 電話番号 019-648-8834
- (ウ) 職員配置 所長1名、管理者(保健師)1名、主任介護支援専門員1人、社会福祉士1名、介護予防支援員1名、第2層生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- (エ) 担当圏域 みたけ・北厨川地区
- (オ) 相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- (カ) 営業日時 月曜日から土曜日 平日：午前9時から午後7時 土曜日：午前9時から正午
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時連絡可能
- (キ) 利用料 無料
- (ク) 事業実績

センターの窓口のほか、担当圏域内に3箇所の出張相談所を開設し、より身近な窓口として介護、生活に関わる相談に対応した。

出張相談室	会場及び開催日	相談件数等
みたけサテライト相談室	みたけ老人福祉センター (みたけ3丁目13-23) 第4木曜日 9:30~11:30	12回開催 5件
谷地頭サテライト相談室	谷地頭集会所 (厨川5丁目14) 第4木曜日 14:00~16:00	12回開催 15件
厨川2丁目サテライト相談室	北厨川住宅集会室 (厨川2丁目21-28) 第3木曜日 14:00~16:00	12回開催 2件

ア) 実相談者数 493名 (うち訪問実数 358名)

イ) 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
743	584	108	7	23	1,465

ウ) 相談者(経路)別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
327	478	245	142	189	3	52	29	1,465

エ) 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	609	苦情に関すること	7
医療に関する相談	71	年金・保険に関する相談	2
介護保険に関する相談	642	財産(土地・住宅等)に関する相談	6
高齢者福祉サービスに関する相談	43	虐待・権利擁護に関する相談	117
健康づくりと保健事業に関する相談	0	成年後見制度に関する相談	34
施設入所に関する相談	53	消費者被害に関する相談	2
福祉用具に関する相談	45	困難事例に関する相談	287
住宅改修に関する相談	31	その他の相談	51
諸制度に関する相談	17		
状況把握(実態把握)	840	合計	2,857

わ) 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電 話	56	67	61	66	56	47	68	56	82	65	61	58	743
訪 問	31	220	61	35	31	41	26	23	36	24	26	30	584
来 所	12	14	5	10	6	8	15	9	7	4	9	9	108
文 書	0	0	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	7
その他	0	8	4	1	0	0	1	4	2	0	1	2	23
合 計	99	309	132	113	93	97	111	93	129	93	97	99	1,465

か) 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	6
生きがい対抗型デイサービス	0	配食サービス	5
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	65
施設入所	0	諸制度・諸手当	4
医療に関するサービス	0	その他	6
保健に関するサービス	0	合 計	86

キ) 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	105
研修	43
視察研修等・実習指導	0
ケース検討会	6
広報啓発活動	3
その他	15
合 計	172

ク) 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防サービス計画作成件数(件)	48	49	52	53	55	53	53	54	51	51	46	49	614
内訳	自機関	25	26	27	26	28	28	29	28	29	27	28	329
	委 託	23	23	25	27	27	25	25	23	22	19	21	285

ケ) 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ケアマネジメント実施件数(件)	57	56	54	54	57	55	53	50	55	53	55	54	653	
内訳	自機関	34	33	30	29	32	29	28	25	28	28	29	30	355
	委 託	23	23	24	25	25	26	25	25	27	25	26	24	298

(5) 外出の支援

1) おでかけ送迎サービス事業

3,541千円

一般の交通手段での外出が困難な方の通院、リハビリ、社会参加等のための移動手段として、送迎ボランティアの協力により、車いすやストレッチャーで乗降可能な車両を運行した。実利用者数は82名で、延べ利用者数は令和2年度と比較して約14.6%増加の634名となった。(障がい利用者への対応部分は、一部盛岡市委託事業)

車両については、運行の都度、車内を消毒液による除菌を行い、感染防止を徹底して事業を実施した。

(令和3年度は休止せずに継続してサービスを実施)

- (ア) 実利用者数 82名 (障がい者：44名、要介護者：38名)
- (イ) 利用延べ件数 634件
- (ウ) 送迎ボランティア実稼働数 14名 (若園：10名 玉山：4名)
- (エ) 使用車両
 - ・リフト付き福祉車両2台、スロープ付き軽福祉車両1台 (市総合福祉センター配備)
 - ・リフト付き福祉車両1台 (玉山総合福祉センター配備)
- (オ) 利用料 無料
- (カ) 利用状況

区分	性別			年齢別						使用機器別			
	男性	女性	計	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上	社協車いす	本人車いす	ストレッチャー	その他
実利用者数 (人)	38	44	82	3	5	12	8	21	33	38	42	0	2
延べ利用者数 (人)	349	285	634	32	36	108	62	208	188	298	317	0	19

※その他：ベビーカー等

2) 「ぶらっとcab」の貸出し (車いす同乗福祉自動車貸出事業)

243千円

自力で歩行が困難な高齢者や障がい者の方が通院、買物、冠婚葬祭、行楽等の外出をする際の支援を行うため、車いす同乗福祉自動車を無料で貸し出しをした。令和2年度と比較して、実利用者は36.4%増加し、延べ利用者は8.5%の減少となった。

- (ア) 利用実人員 15名 (男性2名・女性13名)
- (イ) 利用延べ件数 65件 (男性2件・女性63件) ※延べ利用日数87日
- (ウ) 平均運行距離 33.4km (1利用当たりの平均走行距離)
- (エ) 利用料 無料 (但しガソリン、その他私的経費は自己負担)
- (オ) 実利用者

性別			年齢別						障がい等別		
男性	女性	合計	20歳未満	20~40歳	40~60歳	60~70歳	70~80歳	80歳以上	要介護者	障がい者	外科患者等
2	13	15	1	0	0	0	3	11	14	1	0

(カ) 利用状況

性別			行先別						利用内容別					
男性	女性	合計	市内	矢巾町	雫石町	花巻市	その他 県内	県外	通院	退院	入所	一時帰宅	行楽	その他
2	63	65	48	12	1	4	0	0	58	0	1	0	0	6

※利用内容別「その他」：ドライブ、買物、墓参、知人・親戚宅の訪問、美容院等

(6) 心身障がい児者一時介護の支援

心身に障がいのある児童の保護者が傷病や社会的理由によって、家庭における介護が一時的に困難となった場合に、第三者に一時的に介護を依頼するために要する経費助成は実績が無かった。

6. 東日本大震災被災者支援

復興を支援する民間団体が組織された「もりおか復興支援ネットワーク」会議に出席し、参加団体相互の連携を図った。

7. 災害時支援協定

災害時における災害ボランティアセンターの設置及び運営等に関する支援協力について、盛岡青年会議所、盛岡市と協定を締結した。

(1) 災害時等の連携に関する協定（盛岡青年会議所）

締結日 令和3年12月15日

内 容 災害ボランティアセンター運営支援、支援物資等の調整及び仕分け輸送等

(2) 災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定（盛岡市）

締結日 令和4年1月19日

内 容 災害ボランティアセンターの設置場所及び費用負担等

8. 福祉活動情報の発信

(1) 社会福祉大会の開催

683 千円

社会福祉功労者の表彰と市民の福祉活動への理解と参加を促進するため、盛岡市と共催で開催した。

新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、入場を受賞者とその家族のみとし、例年実施している記念講演及び福祉作文・福祉標語の朗読発表を行わず、短時間での開催とした。

1) 名 称 第60回盛岡市社会福祉大会

2) 日 時 令和3年10月22日 午後1時30分～午後2時30分

3) 会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール（盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1）

4) 参加者 受賞者及び家族等、福祉関係者 97名

5) 内 容

(ア) 社会福祉関係物故者並びに東日本大震災で亡くなられた方々に対する黙祷

(イ) 表 彰

盛岡市長感謝状（民生児童委員・主任児童委員 11年以上） 4名

社会福祉協議会会長表彰（民生児童委員・主任児童委員 15年以上） 3名

〃 （社会福祉法人、社会福祉施設等の役職員） 29名

〃 （社会奉仕、ボランティア活動に功績顕著な個人） 4名

〃 （共同募金運動推進団体） 4団体

社会福祉協議会会長褒賞（永年にわたり在宅要介護者の介護に携わり他の模範となる者） 13名

中央共同募金会会長感謝状（共同募金運動推進団体・個人） 1名・1団体

岩手県共同募金会会長感謝状（共同募金運動推進団体・個人） 1名・2団体

(ウ) 福祉作文・標語最優秀者表彰

福祉作文 小学校部門（低学年・中学年・高学年）、中学校部門 各部門1名

福祉標語 小学校部門（低学年・中学年・高学年）、中学校部門 各部門1名

(エ) 大会宣言採択

(2) 社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行

2,724 千円

社会福祉協議会活動の周知と地域福祉に関する情報提供を行うため会報を発行し、民生児童委員、町内会・自治会の協力により、市民全世帯に配布した。

- 1) 印刷サイズ タブロイド版 (273mm×382mm)
- 2) 発行部数 1回につき 120,000 部 (全戸配布)
- 3) 内容

号	発行日	主な内容
204	6月15日	盛岡市社協設立70周年(特集記事)、令和3年度事業計画概要・予算、民生委員PR、日常生活自立支援事業案内、シルバーメイト事業案内、いわておげんき見守りシステム事業案内、紙おむつ支給事業案内、おでかけ送迎サービス案内、ぷらっと cab 貸出案内、令和2年度歳末たすけあい運動実績報告、マスクプロジェクト
205	9月15日	共同募金運動、寄付つき商品紹介、令和2年度事業・資金決算報告、まるごとよりそいネットワークもりおか紹介、おでかけ送迎サービス案内、ぷらっと cab 貸出案内、紙おむつ支給事業案内、生活福祉資金教育支援資金案内、みんなの福祉を応援事業募集、社協特別賛助会員報告
206	12月15日	福祉大会表彰者報告、寄付つき商品紹介、歳末たすけあい運動PR、福祉作文・福祉標語最優秀作品紹介、社協特別賛助会員報告
207	3月15日	社協と災害ボランティアセンター(特集記事)、シルバーメイト事業紹介、地域福祉コーディネート活動紹介、寄付つき商品による募金受領報告、地区福祉推進会事業紹介、サロン活動紹介、地区民生児童委員協議会紹介、ボランティア活動保険紹介、社協特別賛助会員報告

(3) インターネットを利用した情報発信

276 千円

ホームページデザインを更新作成し、市民にとって利便性の高いホームページ運用を図った。社会福祉協議会の事業や活動、ボランティア活動に関する情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに、各種サービスの申請書等をホームページに掲載し、利用者の便宜を図った。

- 1) 公開アドレス (URL) <https://www.morioka-shakyo.or.jp/>
- 2) 内容 (目次) 各種相談、交通案内・地図、社会福祉協議会について、事業案内、赤い羽根共同募金、広報誌「福祉もりおか」、各種申請書、高齢者に関すること、子どもに関すること、障がい児者に関すること、地域活動・ボランティアに関すること、経済的な支援に関すること、暮らしの悩み相談に関すること、災害時の支援に関すること、共同募金に関すること、新着情報、トピックス

9. 総合福祉センターの管理運営

19,318 千円

盛岡市総合福祉センターにおいて、館内水道管の漏水修繕工事を実施し、健全なセンター運営に努めた。また、新型コロナウイルス感染症対策として、盛岡市指定管理施設で実施された利用休止措置に伴い、8月22日から9月26日まで会議室貸出業務を一時休止した。加えて、日常的な対策として、換気の励行、手指消毒薬の設置、貸出用マイクの消毒等を実施し、安全に利用できるよう対策を講じた。

令和2年度と比較して、盛岡市総合福祉センターでは、利用件数が4.7%減少し、利用者数においても11.8%の減少となった。

また、玉山総合福祉センターでは、利用件数が9.9%増加し、利用者数では18.8%の増加となった。

盛岡市総合福祉センターにおいては、新型コロナウイルス感染症による利用件数・利用人数の減少が顕著となった。

(1) 利用実績

1) 盛岡市総合福祉センター（盛岡市若園町2番2号）

【年間利用件数 1,905 件 利用者数 32,432 人】

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1 F	レクリエーション室 兼催事場	件	17	19	29	24	19	28	26	26	20	15	18	26	267	22	
		人	390	401	550	451	317	99	100	699	502	336	284	448	4,577	381	
2 F	ボランティアルーム	件	33	29	39	34	20	12	38	40	30	23	22	24	344	29	
		人	386	352	508	426	234	138	439	547	490	214	196	261	4,191	349	
3 F	講習室兼会議室	件	24	18	17	21	12	13	29	30	21	21	21	27	254	21	
		人	309	208	209	258	142	161	364	295	323	193	207	229	2,898	242	
	小会議室	件	25	21	21	26	14	9	32	26	19	21	19	28	261	22	
		人	192	173	161	209	98	175	246	184	220	135	117	186	2,096	175	
	保育室	件	18	9	13	10	3	5	9	12	13	10	13	21	136	11	
		人	71	23	31	31	6	14	34	48	43	40	55	61	457	38	
	老人教養室	件	12	7	5	5	2	3	9	9	7	9	5	7	80	7	
		人	92	77	63	38	74	116	89	51	95	118	29	57	899	75	
	図書室	件	13	16	13	13	6	3	15	13	12	8	1	7	120	10	
		人	128	150	128	142	55	36	149	129	130	89	12	31	1,179	98	
	子供会研修室	件	22	20	26	19	9	8	24	24	18	19	15	14	218	18	
		人	601	498	618	441	280	222	498	562	490	462	327	254	5,253	438	
	4 F	講堂	件	25	19	22	19	15	6	20	30	16	16	21	16	225	19
			人	968	1,359	1,351	1,163	442	171	979	1,662	716	933	445	693	10,882	907
合 計		件	189	158	185	171	100	87	202	210	156	142	135	170	1,905	159	
		人	3,137	3,241	3,619	3,159	1,648	1,132	2,898	4,177	3,009	2,520	1,672	2,220	32,432	2,703	

2) 盛岡市玉山総合福祉センター (盛岡市渋民字泉田 360)

【年間利用件数 767件 利用者数 16,012人】

階	種別	単	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
1F	センターホール	件	5	8	10	4	16	5	5	8	9	8	11	9	98	8
		人	141	106	110	80	597	234	855	339	71	73	102	89	2,797	233
	栄養指導室	件	3	2	1	1	7	5	3	8	2	2	2	2	38	3
		人	42	47	5	27	272	234	206	346	19	34	34	40	1,306	109
	集会室	件	12	18	18	16	16	7	10	17	14	12	13	12	165	14
		人	153	180	175	207	500	248	276	408	144	121	135	131	2,678	223
	ボランティアルーム	件	4	10	6	2	13	4	5	6	3	4	3	4	64	5
		人	45	65	59	40	395	230	212	294	21	37	36	46	1,480	123
	母子教養室	件	4	3	3	3	9	5	3	5	2	2	2	2	43	4
		人	49	52	54	102	441	234	206	293	19	34	34	40	1,558	130
	リハビリルーム	件	5	3	3	3	12	8	8	10	2	2	4	4	64	5
		人	56	57	54	72	435	242	223	365	19	34	51	56	1,664	139
	相談室	件	2	2	3	2	10	5	3	7	2	3	2	2	43	4
		人	39	47	54	65	430	234	206	336	19	36	34	40	1,540	128
2F	研修室(1)・(2)	件	11	8	16	12	10	3	12	13	11	10	4	6	116	10
		人	103	85	167	114	91	20	296	140	139	109	35	55	1,354	113
	教養室(1)・(2)	件	10	11	15	13	10	2	11	14	9	7	3	10	115	10
		人	96	102	144	126	97	9	279	147	107	72	28	105	1,312	109
	健康相談室・茶室	件	2	0	2	1	1	0	3	0	2	3	1	2	17	1
		人	9	0	21	1	20	0	188	0	27	14	5	11	296	25
	遊戯室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書室	件	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0
		人	0	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	6	27	2
	作業室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	件	58	66	79	57	104	44	63	88	56	53	45	54	767	64
		人	733	742	863	834	3,278	1,685	2,947	2,668	585	564	494	619	16,012	1,334

(2) 団体別利用件数

1) 盛岡市総合福祉センター

	区分	件数	割合
福祉団体	一般	617	32.4%
	障がい者	165	8.7%
	ボランティア	353	18.5%
	児童	122	6.4%
	高齢者	90	4.7%
	女性	268	14.1%
	小計	1,615	84.8%
行政	盛岡市(福祉)	108	5.6%
	盛岡市(一般)	122	6.4%
	岩手県(福祉)	0	0.0%
	岩手県(一般)	3	0.2%
	小計	233	12.2%
一般(有料)		57	3.0%
その他		0	0.0%
合計		1,905	100%

2) 盛岡市玉山総合福祉センター

	区分	件数	割合
福祉団体	一般	280	36.5%
	障がい者	0	0.0%
	ボランティア	0	0.0%
	児童	43	5.6%
	高齢者	10	1.3%
	女性	0	0.0%
	小計	333	43.4%
行政	盛岡市(福祉)	365	47.6%
	盛岡市(一般)	34	4.4%
	岩手県(福祉)	0	0.0%
	岩手県(一般)	5	0.7%
	小計	404	52.7%
一般(有料)		19	2.5%
その他		11	1.4%
合計		767	100%

10. 職員の育成

1) 内部研修

実施年月日	研修名	内容	対象	人数
令和3年4月8日	新任等職員研修	・社会福祉協議会の仕組み ・社会福祉協議会の事業	採用後3年程度までの一般・嘱託職員等	9名
令和3年4月8日	中堅(Ⅱ)職員研修	・CS(顧客満足)&ES(社員満足) ・ホスピタリティ ・チームワークとコミュニケーション	採用後8年以上の一般・嘱託職員等	15名
令和3年11月15日	指導的職員研修	・指導力強化研修 ～後輩を牽引するリーダーになるために～	指導的職員及び児童館長	19名

2) 主な外部研修(オンライン研修を除く)

実施年月日	研修名	主催	人数
令和3年5月20日	人事考課研修 於 岩手県高校教育会館	岩手県社会福祉事業団	1名
令和3年6月9日	市町村社協ボランティア活動研修会 於 金ヶ崎町中央生涯教育センター	岩手県社会福祉協議会	1名
令和3年6月24日 令和3年7月9日・28日	ファシリテーション研修 於 都南公民館ほか	岩手県社会福祉協議会	1名
令和3年7月8日	岩手県生活支援コーディネーター養成研修会 於 アイーナ	岩手県	1名
令和3年7月13日～14日 令和3年12月2日～3日	コミュニティソーシャルワーカー養成研修会(前期) 於 ホテルメトロポリタン盛岡ほか	岩手県社会福祉協議会	1名
令和3年8月4日	地域で育む福祉教育推進セミナー 於 盛岡市勤労福祉会館	岩手県社会福祉協議会	1名
令和3年11月8日～9日	岩手県社会福祉研修(コミュニティワーク研修) 於 いわて県民情報交流センター	岩手県立大学	1名
令和3年11月11日～12日	東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修 於 ふれあいランド岩手	岩手県	3名
令和3年11月30日	市町村共同募金委員会担当職員研修 於 ふれあいランド岩手	岩手県共同募金委員会	1名
令和3年12月6日	市町村社協経営研究会 於 ふれあいランド岩手	岩手県社会福祉協議会	1名
令和3年12月16日～17日 令和4年2月14日～15日	重層的支援体制の構築に向けた人材養成事業地域づくり実践研修 於 岩手県立大学ほか	岩手県社会福祉協議会	1名

11. 組織体制

(1) 評議員 (定数: 21~27名)

氏名	所属等	就任期間	摘要
長澤 涼子	盛岡市町内会連合会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
山内 一男	玉山地域自治会連絡協議会	令和3年4月1日～令和3年6月22日	退任
柳村 隆一	玉山地域自治会連絡協議会	令和3年9月13日～令和4年3月31日	
馬場 明雄	盛岡市民生児童委員連絡協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
鈴木 司朗	盛岡市老人クラブ連合会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
鎌田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
柿木 和夫	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会	令和3年9月13日～令和4年3月31日	
津志田 貞子	盛岡市身体障害者協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
長葎 常紀	盛岡市手をつなぐ育成会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
工藤 昭視	盛岡地区保護司会	令和3年4月1日～令和3年6月22日	退任
亀ヶ森 力	盛岡地区保護司会	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
浅沼 道成	もりおかNPO連絡協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
遠藤 真喜男	盛岡市ボランティア連絡協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
中川 政則	盛岡市社会福祉事業団	令和3年4月1日～令和3年6月22日	退任
豊岡 勝敏	盛岡市社会福祉事業団	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
雪ノ浦 昭子	盛岡市老人福祉施設連絡協議会	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
高橋 学	盛岡市保育所協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
佐藤 誠司	盛岡商工会議所	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
伊藤 節子	盛岡市保健推進員協議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
金子 博純	盛岡市医師会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
鈴木 洋之介	盛岡市歯科医師会	令和3年4月1日～令和3年6月25日	退任
村上 克利	盛岡市歯科医師会	令和3年9月13日～令和4年3月31日	
五十嵐のぶ代	盛岡市教育委員会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
加藤 泰郎	盛岡市小学校長会	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
齋藤 斉	盛岡市中学校長会	令和3年4月1日～令和3年6月22日	退任
佐藤 滋	盛岡市中学校長会	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
中村 庄藏	盛岡市PTA連合会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
佐久山久美子	盛岡市子ども未来部	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
千葉 信幸	盛岡市保健福祉部	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
山中 俊介	岩手弁護士会	令和3年4月1日～令和3年6月22日	退任
平本 丈之亮	岩手弁護士会	令和3年6月22日～令和4年3月31日	
大畑 正二	盛岡市議会	令和3年4月1日～令和4年3月31日	

(2) 理事・監事 (定数: 理事9~13人 (内会長1名、副会長3名以内)、監事2~3名)

役職	氏名	所属等	就任期間	摘要
会長	川村 裕	学識経験者	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
副会長	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	竹田 孝男	学識経験者	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	小枝指 好夫	盛岡市町内会連合会会長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
理事	佐々木 由勝	玉山地域自治会連絡協議会前会長	令和3年4月1日~令和3年8月20日	退任
	中野 剛	玉山地域自治会連絡協議会会長	令和3年12月22日~令和4年3月31日	
	遠藤 要	盛岡市老人福祉施設連絡協議会会長	令和3年6月22日~令和4年3月31日	
	及川 陸男	盛岡市老人クラブ連合会会長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	高橋 紀夫	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会会長	令和3年12月22日~令和4年3月31日	
	三田地 宣子	学識経験者	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	村上 淳	盛岡市保健福祉部長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	山屋 理恵	インクルいって理事長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
常務理事	加藤 彰	学識経験者	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
監事	高橋 良三	学識経験者	令和3年4月1日~令和3年6月22日	退任
	丹代 一志	税理士	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	松本 弘子	司法書士	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	下長根 正則	いきいき牧場元気丸施設長兼法人事務局長	令和3年6月22日~令和4年3月31日	

(3) 評議員選任・解任委員 (外部委員3名、監事1名、事務局員1名)

区分	氏名	所属等	就任期間	摘要
外部委員	宮城 好郎	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	
	藤原 真人	盛岡市勤労者福祉サービスセンター専務理事	令和3年6月1日~令和4年3月31日	
	西舘 政美	岩手日報社前取締役総務局長	令和3年4月1日~令和3年6月22日	退任
	作山 充	岩手日報社取締役総務局長	令和3年8月20日~令和4年3月31日	
監事	高橋 良三	盛岡市社会福祉協議会前監事	令和3年4月1日~令和3年6月22日	退任
	下長根 正則	盛岡市社会福祉協議会監事	令和3年8月20日~令和4年3月31日	
事務局員	千葉 英亨	盛岡市社会福祉協議会参事兼総務課長	令和3年4月1日~令和4年3月31日	

(4) 職員 (総数215名)

所属・事業所等	職員数			
	正規職員	嘱託職員	臨時職員	非常勤職員
事務局	18	12		25
事務局長・参事・総務課	5	1		4
地域福祉課	4	1		
生活支援課	5	9		21
相談事業 (心配ごと) (地域福祉権利擁護センター)		(5)		(3) (18)
在宅福祉課	4	1		
玉山支所	4	3		5
盛岡駅西口介護サービス事業所	1	13		33
老人デイサービスセンター	1	3		15
ヘルパーステーション (指定居宅介護事業所)		5		18
指定居宅介護支援事業所		5		
盛岡駅西口地域包括支援センター	4	2	1	
月が丘介護サービス事業所	2	11		33
老人デイサービスセンター	1	4		14
ヘルパーステーション (指定居宅介護事業所)		3		19
指定居宅介護支援事業所	1	4		
みたけ・北厨川地域包括支援センター	3	2		
児童館	6	8		15
巻堀児童館	2	1		2
日戸児童館	2			2
好摩児童館	1	2		2
生出児童館		3		4
渋民児童館	1	2		5
学童クラブ		4		10
都南こどもの家		2		7
城内学童クラブ (休止)				
外山学童クラブ		2		3
合 計	38名	55名	1名	121名